電に難し、山口戦事起識の形式をの都表揮撃と薔藤首根の執つた虚

ない。 ない、 ない、 ない、 ない、 である、 でもるが、 でもるが。 でもるが。 でもるが。 でもるが。 でもるが、 でもるが、 でもるが。 でもなが。 でもなが、 でもながが、 でもなが、 でもながが、 でもなが、 でもなが、 でもなが、 でもなが、 でもながが、 でもながが、 でもなが、 でもなが、 でもなが、

相は組閣の使命か終つて今や退却の途上にあることは萬人の凝却の途上にあることで、此際小山法相はざるごころで、此際小山法相はざるごころで、此際小山法相はが司法事務長官ごして執つた虚が司法事務長官ごして執った虚が、内閣は辿るべき運命をした。 (ない、内閣は辿るべき運命をした) かりさいふやうな推測は下したくない、内閣は辿るべき運命をした。

見られてゐるが、斯かる場合、

来ハルピンその位東支消線からそ 第三河地方(ハイラル附近)に近 第三河地方(ハイラル附近)に近

我球局に非常時来る。

呼戦を押した。さ、すぐ、女中が、彼は、襲墜に響そべつたま、、

ここが物足りなかつた。

札発公司附近に

常時的行動、世論な湧かす。非常時首梱き、非常時法種、、

無論、こんな時間に、カのスポーすぐ、鰡子のここを思び出した。

ほんやり立つてるた。

る等はなかつたけれご、それを知ッ好きの賦子が、家の中になぞ居

港灣計

つたものでは水辛苦輔く平和郷を同地には昭和三年頃より移住し来

車が太る、文字通りに。反演傷勇軍が細つて、

住して居るが、

「まだ海岸からお飾りにならない

「水着は?」

「鮎子さんはごう

奏識すること、なりはすまいから 次行せんこうる場合は又も優認なの智化を求め、 敬相が顧恣難低な

月頃總辭職

行動を執らず自重すべしこいふにうから、この際堂さしては積極的

「東京八日餐」國民同盟は左の登

内申は不逞行為

國民同盟聲明を發表す

た後來連、滿線本社を訪

範疇大合同には速陽の奥地にある 信ぜられてゐる、なはこの諸洲の

▲矢野耕治氏(鞍山蜒磯所工作課長)同上ヤマトホテル投信・長)同上ヤマトホテル投信・

一行の公平安富な評賞に募いて合 複雑な問題があり、結局野田被監

組は持様以外に貸付金をも有 評價が極めて困難であり、又大部のが、買収こなるで焼鍍公司

だ、法相を留任せらめ、

司法大臣が難意か決したるか費

自軍すべしていふに

首相の内申

つまで續くか

興味ある今後の政局

問題に非ず

樞府側の觀測

政友會自重に意見一致

一後九時鈴木珠友總裁を訪問し、法一根の辭安郷宗問題につき青後衆を 「本」の辭表地下にて解徴したから、據 「東京八日 の辭表地下にて解徴したから、據 「東京八日 「東京八日

題に關して樞序側は左の如く觀測「東京八日養」小山法権の留任間

がいている。 が知さここわらば所に認識の常の部では、 の部には優談な奏談と留任せらむ の部には優談な奏談と留任せらむ の部には優談な奏談と留任せらむ の部には優談な奏談と留任せらむ の部には優談な奏談と留任せらむ

東亞經調理事長

兵中佐)

任の有力なる候補

「東京八日餐」小山法相の留任問題に關し貴族院方面では 「東京八日餐」小山法相の留任問題に關し貴族院が高い、しかしこと同時に最早、齋藤內閣の命脈は盡さその崩っ、優能により小山法相が司法部の赤小門題に 当する責任が解消された。一、優能により小山法相が司法部の赤小門題に對する責任が解消された。一、優能により小山法相が司法部の赤小門題に到する音任が解消された。一、優能により小山法相が司法部の赤小門題に到する責任が解消された。一、優能により小山法相が司法部の赤小門題に関して大田題に對する責任が解消された。一、優能により小山法相が司法部の赤い門題に関して大田題に對する責任が解消された。一、優能により小山法相の留任問題に關し貴族院方面では

日曜日

延命策とは思へ

ぬ

亞經濟調查局

提出すべきであるさの意

法相辭任は責任者さして當然

山口政友幹事長聲明

埋事長は人選の關係から

白系露人の

小山法相が辭表を提出したのに常り内申書を上奏、優認を拜して審験首相が之を執奏すると、一位ない、司法官の赤化についてはない、司法官の赤化についてはない、司法官の赤化についてはない、司法官の赤化についてはない、司法官の赤化についてはない、司法官の赤化については延いて蘇任すべきでなく、進

で水議會に臨む準備を整へ 解任を見れば、直にこれた

聖斷を仰

いだは

政治的に不穩當

文相と會見後

鈴木總裁語る

現内閣は高橋蔵相の辭任にて取拾出來の狀態さなり總解職の一途を進む外ないさされてゐる(寫真は高橋嚴相)

内閣崩壊を却て

し促進

貴院の法相留任問題觀測

兩社合同 の形式によるか



行發日八月四 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人馴印 地番一卅四國公東市連大 社報日洲滿 社會武株所行發

氏は七日午前九時二十五七、右は十一日の宮崎路上、右は十一日の宮崎路上大倉職舎大倉に

日比野正

治

鮑代表西下

海の生命線と

かくの如く我園に野する經濟封った、然も萬々一にも此種の非人道。 な、然も萬々一にも此種の非人道 わが海軍の使

我園は如何にすべきやさいへば、 經濟封鎖は敢て歓迎てる所でな悟を固むるの一手あるのみであ れに對する答へは極めて簡単で

内閣改造は愈よ困難

結局總辭職の外無きか

く 無謀なる者がこれをす

は、我さしては直にこれを排いては萬が一にもこの厳然たる主権の存在を否認せんさするが如き他との存在を否認せんさするが如き他との存在を否認せんさするが如き他といいません。

「あが如」この首相の層指リ決意によつてごしれてゐる 仕事師の佐吉が、大佛に近い長 がた時、藤田家の三男田三郎は、 けた時、藤田家の三男田三郎は、 けた時、藤田家の三男田三郎は、

つえたツ、鮎子さんが?」

の製鐵合同

従妹の松波鮎子が、テニスの練習

にはかに信じる氣にはなれなかつ

安く売店神殿佛壇は祭具式 職進物品間屋 キット税ばれる 用品調達 藤井卯商店

タ……御入浴の後に

ホンピアン デー(書の)クリ

において親演奏男軍の進出を阻止 において親演奏男軍の進出を阻止 において親演奏男軍の進出を阻止 を関し、他方支那軍精 が を関し、他方支那軍精 のの際の終五百日李黙を表引令の との戦の終五百日李黙を表引令の との戦者の後政府所有の古来百萬 を関連を表し、他方支那軍精 のの関連の情景に脱減を感じ、昨日右 れてゐる

支那軍の

寝返り續出

義男軍の意氣は衝天の有様である

米穀委員會

滿洲日報社廣告部

町山電機營業部

電話墨田(科)一

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病 X 線完備 入院隨時

醫学博士 澁谷創榮 電話六五六五 掛 肺門淋巴腺炎及羧高不良 呼吸器及消化器慢性病

結婚御披露其他の御宴會には是非御利 願ます萬端の準備を調 御宴會は

六 選東ホテル

で御勘定を頂きます御料理代は御支拂の時金票も 及近個對便差

端额

十周年記念軍業されて第二年年八月二十四年記念軍業されて刺輸記念殿 の間に右交渉が相當進んでゐる機能式組織とし、 東鐵と列國の關係

鐵と蘇聯 米國を加へて國際的會社とし 列國との關係複雑化

雑化さんとして 居り、 既にアそ

総もや李鴻章の会議、丁麗勝軍



二十五名三同松林小學校年徒の職を訪れた市内神明高女生

世界を遍歴し

だやかな口調で語る

渡り鳥來る

シュミット園長に引率され

輕快な姿で市内見學

サックさギタ

の關係者が出連へてあたがワ

お化粧が上手よ 柳明高女見學團歸る

彌生高女生歸る

窓のぶを樹てた無深の音年がドツコイを許り水上署具に取調べられる等・等・等…… 一球大學吉田投手、それに来子中學出身の満倶入りの蘇本投手その他傳家の饗刀を採出して許

京は素敵

想を叩くさ

獨立守備隊を一部兵祭を占領長騙長春より占 伐こその彫態数百四十餘間

運國滿洲號五機は降雨のため渡度 命名式は隣定通り十

天氣















旅順對滿鐵

對抗競技





に能られた機花に客を返ばせて、八日入港のうすりに丸は大連湾端まつて以來のレコーニ十六名の栗客が満載、発紅熱養・神戸の気態係をお土産に甲板へ十姉妹の様に可能をき出した松林小學校の見意順、発紅熱養・神戸の気態係をお土産に甲板へ十姉妹の様に可能をき出した松林小學校の見意順、発紅熱養・神戸の気態係をお土産に甲板へ十姉妹の様に可能をき出した松林小學校の見意順、発紅熱養・神戸の気態係をお土産に甲板へ十姉妹の様に可能をも出した松林小學校の見意順、発紅熱養・神戸の気態係をお土産に超れたので生か不服さら、 超々滿員うすりい

校卒業生百三名は東京支社前田職議案本年度新入社員のうち中等學

實業の主戰投手

に迎へに出た父母の手をさつ

元氣な松林生

見 安藤、岩橋、野原選手等多敷の出 様々就職の話しあつた姿をに迎へられるこさ、なつた送歌大 致しましたので私に取つてを吹きましたので私に取つた場響の吉田要接手は宮殿實業順監督 馴染の土地です、内地のた 三年前に法政チームことで 製の吉田要接手は宮殿實業順監督 馴染の土地です、内地のた 一三年前に法政チームことで 大連管業順の主戦投手として新た 社に着任したが同投手は添き

本社員吉田選手來る

なほ同船にて新に満得に迎へられ

武勳

前二丁目當時市一備、爆發頻取締罪眼違反及び統配 「大大な企人だ不湿鮮」正午室に治安維持法違反、殺人像 「大大な一器に破死、によって総織されてあたが、八日 「大大な一器に破死」によって総織されてあたが、八日 「大大な一器に破死」によって総織されてあたが、八日 「大大な一器に破死」によって総織されてあたが、八日 「大大な一器になって、というの味名に数す 職職面五棚里 | 々公判に附せられるに決定した職権無概(=≥) | 火薬類取締規則違反の脈を以て慰いを以て慰いるといいます。 | 大変類取締期関違反及び銃砲 けふ榮轉して東京へ

けさ東京驛着

野中将を始め愛國婦人會、國防婦人會員等多數出迎へ本願寺僧侶等

石鹼類各種 白粉、ローション

逃鎖街 収話ニニニニ七

福牌軍手動* 第八十一號 大連市浪速町 . 特甲乙丙種各組共通 iĝ. . -

奥町三丁田

安丸も大連へ に於ける旅順陸上運動競技のトツの十二種目で本試合を以て本年度 を切るものである 映畵會社計畫

て機む着もある みお飾りこ云ふ満貴の有様である こも満真にて敷日 に向ふ提安丸に乗せられる降りを をも満真にて敷日 に向ふ提安丸に乗せられる降りを をして大連に回航させる手配をし 産 不良外人三名

次船ばい

かる丸滿員

る三人が七日人港派天丸で口をぬぐる。三人が七日人港派天丸で口をぬぐ

故石本氏遺骨

聘招員務外 ◆大連及沿線主要地動務

五歳以上相當教養ある者。

○希望者は至急履**壓書送附**又

大連市西瀬・十七小鳥シル大連市西瀬・十七小鳥シル大連市西瀬・十七小鳥シル

第十二回購買會第四次當籤廣告

猩紅熱患者

墨團、松林小學校旅行團、彌生高女見墨團元氣で歸つた三見墨團、上圖から神明高女見

ら公開

五元金額捕込みを以て創設す 質社資本金三十萬元一は

達鮮人

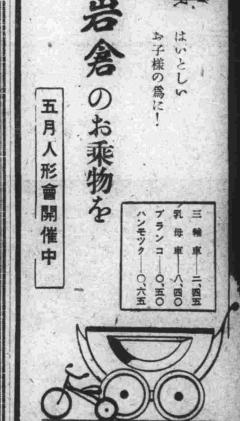
番終結し公判

調查團襲擊陰謀事件

振つても、落しても、止らぬ時計磁力にも不感の時計 學生さん用ハフイス腕時計 付至つて簡便) ム製巾廣腕鎖一個進呈致します(夏

祝入學、大賣出し門は

十五日まで



0 岩倉のお乗物を

「立去れて声すに、

洲

パツを散つ

せ、さあ数せ」 五郎兵衛はお濱を六巻の眞

の脚繋が今なほ掘く雕響に残る時間で同じ監督ルイス・ラルフが前回で同じ監督ルイス・ラルフが前回で同じ監督ルイス・ラルフが明で言ふべれたは援軍の力をかりています。

協和會館映畵

新 棋 戦

三段▲橋爪敏太郎 三段▲橋爪敏太郎

優秀混合プロを上映 の大衆娛樂映書「お好み安兵衛

上彈を放 戦艦デムの魅力

兄の幻影(云)

取つつきの三層は、長屋の

蘆江

(40)

なって物後い迫風力を

は定評ある







六七七七七 四四· 四五二六五 銀四· 步步飛步步 上步



の郵四重林小・夫正堀・子晶早千・子敏塚飯・郎五榮上尾・吉浩田高

る張を陣費の特獨館入如突耶-一流多喜るあ評定

發連砲巨計日

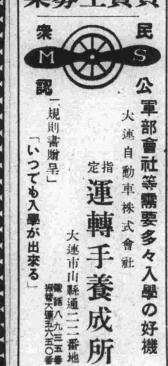
漢を灑いで下さい! 世には喜びの詩は数多く悲し は非常に多い、その数多い悲 で最も人々の涙を絞らした物 に が の仲を裂かれて發狂した里野 臀監専芳村野・版ドンウサる依に果効種特・氏郎桃倉大作原 釋新菱花村川・版ドンウサる依に果効種特・氏郎桃倉大作原

ゆる

野の一次に物語の小にという。 演共・・繁倉小・武本坂・淳井新・養眞良奈・子雪波筑・一良内竹・子弘崎川・二讓四

のみのコバタ 取つ ヤニ 御用 : 御用





邦文速記科新學期開始 大連市近江町大連市近江町

井觀料 學生五銭、一般二十銭料思想善道の爲一般公開す再び來ず此の機を料思想善道の爲一般公開す再び來ず此の機を播州赤穗四十七士の御木像其他實物來る效為 四月九日ョリ 會 此の機を強 講



大連諸會社成績

(亚)

大連製水 二八次20 二 大連製水 二八次20 二 清潔與業 三二次0 清潔與業 三二次0 清潔的業 提示(0 五 世

発き獨占的性質を帯び、而も製水

第のてゐるので成繼は那を逐うで 「知上して居る、此等の事業の外に 「記載事業、「東事業、機造業等も 「記載事業、「東事業、機造業等も 「記載する」と、 「記述する」と、 「記述する。 「言述する。 「言述する。 「言述する。

資料な以てもては産金量も一日 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源 ・ 大機用件も満んだが、満洲資源

歌待ち既散に引けた 歌待ち既散に引けた 歌待ち既散に引けた

ツ行はれ射舎みを示す

肿戶為替弱含

物品販賣業と製造工業

滿電と共同

大發電所を建設

◆: 鵬東殿の調 ・ 開東殿の調 を計二十四萬 会計二十四萬 六千人とある

滿化工業の基本計

八日歸連の岡村審査役に

が 一般な子子 (大大の如く決定) は一方の意思によつて自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる 大変 (大大ななど) 一体性は次の如く決定 は一方の意思によつて自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる 大変 (大大ななど) 一体性は次の如く決定 は一方の意思によつて自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる 大変 (大大ななど) 一体性は次の如く決定 は一方の意思によつて自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる にて (大大ななど) 一体性は次の如く決定 は一方の意思によって自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる にて (大大ななど) 一体性は次の知く決定 は一方の意思によって自由に開放。 はないかと全日から懸念されてる にて (大大ななど) に (大ななど) に (大ななど

新月末季は五分ごてある、従って 派は一致した模様である、従って

自高級地質調査所長村上銀廠博士 は約二ケ月前に來滴、添溯各地を は約二ケ月前に來滴、添溯各地を にて翻京したが出戦に先立ち艦甲 にて翻京

購入の機械は

成べく國産品を

まだ千萬圓位は買ふ筈だと

矢野鞍山工作課長語る

原で五分五厘ものは昭和十四。思見もあつたが、既養行の滿

支那關稅改正か

過大に傳播した

満洲の産金

金鑛の發見には根強い努力

八日歸來の村上博士

日

平年所要煉瓦は

大約一億の豫定

新京建築界の大需要

積極的に轉化した

鮮銀大連支店

(E)

尻を比較でれば(単位千個) にみ昨年三月末さ本年三月末の帳 があれる。師ちこれを

中央銀行さしての機能を奪回せん

中央銀行の機能奪回に努力

國都建設局立案着手

類別 七年三月 八年三月 常座 六、九〇六 七、九三八 常座 六、九〇六 七、九三八 常座 六、九〇六 七、九三八 高領金 七、一五 一四、七八六 高計二八、四三二 六五、四九三 全。勘定賞出 七年三月 八年三月 七年三月 八年三月 七年二十 一九、四一七

| [10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 11] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 10] | 1

協定したが、八日午後一準價格を

本本は今や暴騰の傾向にあり、 をおす、各種機関でもその必要を は一般主要系の関係促進を期するだ。 あ、さきに先づ砂の價格統制に著 あ、さきに先づ砂の價格統制に著 あ、さきに先づ砂の價格統制に著 あ、さきに先づ砂の價格統制に著 あるばかりで あるはかりで あるはかりで かかさこ 別市長、憲兵隊長、新京地 意味から非常に希望されてゐる。 一意味までの繋ぎはあるがあらゆる

の多きに達した、かくの如き大量、持續南下するものさ見られて居る撃は此處開三日で三百餘車終千糧、てゐるが、なほ今後常分は埋狀をの輸送を始めたので安東驛通過ののレコードで驛見は大多比を極めの輸送を始めたので安東驛通過ののレコードで驛見は大多比を極め

香員會**開催**

本のだ、工場長さ計畫係主任はなのだ、工場長さ計畫係主任はなのだ、工場長さ計畫係主任は大のだ、工場長さ計畫係主任は大のだ。工場を見要してゐるが、近く惟之理事を悔根要自分は踊りに惟堂理事を悔根要はつかわが、近く惟堂理事が嫌はつかわが、近く惟堂理事が嫌ない。近く惟堂理事が嫌なっただらう、要銀合同の話は何も聞いてゐない。これから上陸とて富水所長さ會ひすを絞った。

時半から左記事項其他に關し工業 ・ 小属子驛における通關手續要 ・ 小属子驛における通關手續要 ・ 小属子驛における通關手續要

市

出筋現物買い

薫價を汎く宣傳する

埠頭滯貨

三月金組業績

日本高 二十里 日本 二二〇〇 日本 二三五〇 日本 二二〇〇 日本 二二〇〇

滿鐵社債三千萬 利率結局五分か

十日銀行代表者で協議

指療機成を訪問、新規事業、資金 指療機成を訪問、新規事業、資金 指療機成と訪問、新規事業、資金 ・ 、 類限七ケ年(二ケ年据置、後 ・ 、 類限七ケ年(二ケ年据置、後 ・ 、 類限七ケ年(二ケ年据置、後 ・ 、 類取七ケ年(二ケ年据置、後

なほ利率につき五分五里を適當さ行所に参加銀行代表者を据され億年を加銀行代表者を据され億 五ヶ年隨時償還) 滿洲粟大量輸出 後

關稅互惠協定滿了後-

大連では十一、二兩日開催

神戶市主催 巡回見本市開催

ロシア側で反對 露支國交復活早くも頓挫

當局事情

ことに決定したが、その取扱品種 ・ 世典政治會議において國際貿易局 みな取扱ふこさな原則さしたので中央政治會議において國際貿易局 みな取扱ふこさな原則さしたのでを設置し、 対象では、 ことに決定したが、 その取扱品種

最近大連準頭における 高級な道部でも種々製 ・あり、近く準頭係戦 ・あり、近く準頭係戦 り金並真付金左の如と(圖單位) リ金並真付金左の如と(圖單位)

卸賣物價續落

日は前月に比し一分二厘の低落を示。 に職家三十二品に及び其平均指數 大品中騰貴したもの七品なるに響等 大品中騰貴したもの七品なるに響等 は前月に比し一分二厘の低落を示。

花柳病科 治療開始

王原中より王を選手して、一年の中より王を選手を表を受べて有るのである。 屋商店

開腦

八日より年紙の優待

戦艦エムデン 戦艦エムデン

阪妻の新粧八人女

大河內傳次郎主演

・イツい丸で郷連艦中で漂る ・イツい丸で郷連艦中で漂る ・ク月東京にあつたが、八日入 ・の斯波脈間と指含せのため、てあるから、その以後 ・であるから、その以後 ・であるから、その以後 ・であるから、その以後 ・であるから、その以後 ・であるから、その以後

常 限 先 限 元五〇二二七〇

医学博士

若狹町三(西通入口)

海嗎呀因啡片

●二の替り 「東京舞踊」

俄然好評!

に復現した蔣介石は共産軍の進出 に復現した蔣介石は共産軍の進出 に復現した蔣介石は共産軍の進出

何應欽南昌に歸らず

米極東局長の放送

中の問題に移ったが右に際しまでので此の一派は今春来集々無海に食します。 一、 平沼騏一郎男を首班とする墨國一致强力内閣運動一、 命木政友内閣を目標とする墨國一致强力内閣運動一、 一旦總辭職後齋藤子に大命再降下の運動は主じり、一、 一旦總辭職後齋藤子に大命再降下の運動は主じり、 一、 一旦總辭職後齋藤子に大命再降下の運動は主じり、 一、 一旦總許職後齊藤子に大命再降下の運動は主じり、 一、 一旦總許職後齊藤子に大命再降下の運動

あり小山海棚電は北て其の時界な能遣した殿があり政界注目の焦點は次期政權は何人に移るに俄然政界の暗流が表面化し來たつたことは見のがせの現象である、意識を職の極の電低間響については資素殿院各派や園局を除き何れる実験を示ることになったので表館帳には一段家の院であ

政界の潜流俄然表面化

つ
齋藤

總解職するが如くせざるが如く意味深長である然し大館活用すべきは鬱簾首相の態度で民政系の策動に對し表面はさらかく腹の中ではも選択室により總解職し大命再降下を待たんさするものであるがこれに對し政友は、

で が して居るものであるが延命運動で可能ならして供達多喜男、川崎卓古、東山鷓古の三氏並に町

郷相のころび方一つにあるわけである。 説に政友は勿論平潘男廉立派もこれを一笑に附し

市では、 展小調子、評価部大連各市では、 大連、 展小調子、 評価部大連各市では、 大のデートコースに入るや小川市長は

つにあるわけである

主催者側を代表し

関連は次の如く他々時事間壁に と皆着々しき希望に輝いて居る試 の加く他とも希望に輝いて居る試

開東 應幹今(八日附) 總領事正六位 蜂谷 籍

東西技師 中村

野村ちづ子

満鐵王國入りに

花形選手が續々見

の観を企圖

は、しいが、親演奏事軍の整備東北軍の満洲國復帰も時の間と いと後振り返りつ、選撃すの人衆経々失敗しつ、あるのみでである、なほ何職致は多倫の階級いて後振り返りつ、選撃すの人衆経々失敗しつ、あるのみでである、なほ何職致は多倫の階級いて後振り返りつ、選撃すの人衆経々失敗しつ、あるのみでである、なほ何職致は多倫の階級いて、海常の中心大は馬印河、あり、今や北支那の動揺は蔣介石、佐頼して濃の敷煙液脈に力を注いて、海に自殺・海に悪い。一方天津方、玉鯛の長子湯佐葉に獣で震玉鯛の黒上は登り海陽質を奪てた。

北戴河方面に退却

損害微少

かうか戻らう

親滿義勇軍勢力增大

一般問めるためごの程度の収穫あるや疑問ごされてゐるとなると、出源は大人の意識に二日に過ぎず問題は「概像、単級、四國とむるやう手配してゐる、しかしルーズヴェルト大統領、マカドナルド英首相の意識に二日に過ぎず問題は「概像、単級でなる集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な右集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な右集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な右集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な右集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な石集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な石集備を正式に回答し、出源は未大使、津島財務官、武富参事官等な石集備を正式に対している。

の四國條約家に難し佛政府が作成、

眞影ご扁額

わが政府應招を用意

して派遣方を懇望する
「でき事を余に求めたり而と、右會談は軍縮問題にも及ぶべきにより貴國政府も重要大官を代献は世界經濟會議の準備のため主要國代表で會談の意向を有し過般將請狀を養せる英國を除き資國官め獨、佛、伊四ケ國に右招は在經濟內容は左の如し

世界經濟會議集備會議の招請に七日午後國務次官フィリップス氏より出職大便に口頭で傳へられたが八日午後外務省着人

|釈を養した、なほ画粉省は日本、支那、アルセンチン、チリ、ブラジルの諸歯に點しても有意識に参加のため代表者を派置を題を翻議するため選米されたき留の揺離賊を養し、その承認を得たので、更に七日ブランス、イタリー、ドイツ各國首相に罫ン七日登】世界不況抒慨のため來るべき世界經濟館誌に多大の肺深を繋ぐル大統織は六日マツク英首根に對して世界經濟館跡

佛、獨、伊にも招請狀

カ國務省が發出

ピットラー

所の電製政治常理の最後の医悟さ ■ 「あ大統元会は感々七日数析さ 最後の段階を踏む

財界の憂欝を蹴つ飛ばす 十三年目、全米ビール解禁

支那空軍司令に

國將校を招聘

權威、ベルナルヂ中佐

佛政府覺書內容

四國條約案に對する

によって明らかになる響である

兩全權を招待

財政部の

稅制視察團

十一日新京發

齋藤首相靜養

國を護れ

して能々全國的に各 一社のオフイスガー 社のオフイスガー 社のオフイスガー 体約審査委員會 (東京八日養) 福密院の顧繁装置 (東京八日養) 福密院の顧繁装置

國防婦人會組織 を糾合五月頃東京で總會を開く

送別會

三十分より大廣場ヤマトホテルに 三十分より大廣場ヤマトホテルに 於て際艦された、出縣者は水井民 於著經、高柳中將、藏本稅職長、 山崎各浦蝦理事、小山崎各浦蝦理事、小山崎各浦蝦理事、小 市管民合同送別会は八日午後六時職東顧運信局長から大阪運信局保

世東京特電八日盤 大戦省では八日年前 蘇根管脈において省議を開きる。 高田理財局長その他出版の上等替 電田理財局長その他出版の上等替 電田理財局長その他出版の上等替 では、本では、大戦省では八日 では、本では、一日本では、一日本では、一日本では、一日本では、一日本では、一日本では、一日本の上等を は、一日本の上等を は 一日本の上等を は に 一日本の上等を は に 一日本の上等を は に 一日本の上等を は に 一日本の上等を は 一日本の上等を は に 一日本の上等を に 一日本のと に 一日本の上等を に 一日本のと に に 一日本のと に 一日本のと に 一日本のと に 一日本のと に 一日本のと に 一日本のと 一日本のと 後二、三日を経て賞能されることをによく徹底させる必要上、公布をでよく徹底させる必要上、公布をはないのでは、同省

れば櫻卉氏はこれに對し

【新京電話】滿洲國財政部の日本 時三十分新京養大連經由神戸に向。 一般部度視察の官的で十一日午後四 時夫人同伴自動車で四谷の私邸を 一般部度視察の官的で十一日午後四 時夫人同伴自動車で四谷の私邸を でいるのと十 大きなこと、なった、一行は値に東上 日曜京の第である 一日本後二 爲替法實施準備

強權知事任命の大統領令發布 滿暹親善强調

シャム公使を 東に支持を 東では が関係を 東でするが 関係を でするが でが でが でが でが でが でが でが 紙の論評

滿支國境に

税關所を設置す

財政部で箇所を調査

入金指輪

参拾名

召地

拾名

表してもち、これの知き意見な養養してもち 目されてゐたが最近になり

のあり、シャムの動画は一般に注 して滅退観菩促進な希望するさこと の動画は一般に注

スリーン・ ・、本條約は日本が國際聯盟の常 ・、本條約は日本が國際聯盟の常 ・、本條約は日本が國際聯盟の常 ・、本條約は日本が國際聯盟の常 ・、本條約は日本が國際聯盟の常 根が能将案の説明ななし、質励に ・ 時半福府事務所で倉富職長、富井 ・ 専工福府事務所で倉富職長、富井

國際的に麻棄の不足を來さ

おゆる動化な 等 二等 御婦人用高級洋傘 五拾名

CREME WAIT

氏名は紙面の都合上省略いたしました。七等レート進物画五百名、八等レート総合粉(ま行用)、七等レートと物画五百名、八等レート。

この貨車の直通運輸 連絡は不可能であり、このため後。

移民事業を

満鐡がやるは無理

であつたかもほどませぬが、一般 であつたかもほどませぬが、一般

和 のな演響が經營する、しかも他の 産業に対いては出來るだけ、日滿 瞬間民間の資本な動逐し、それら の産業に對しても演像として助成 する者へであります

社外線の貨車を

大連迄直通運轉

本月廿日頃から實施

おります。 「新京電話」滿洲國政府は滿友國 住民を教郷し政治的訓練を興へて 本書 を主とに決定、山海鵬遊館主作。 される等である を真解事處を設け戦禍に接弊せる は民な教郷し政治的訓練を興へて 本書 を言む足城線以東地域たる臨橋縣 り兩三日中に同處長さして民政部 様子 で言む足城線以東地域たる臨橋縣 り兩三日中に同處長さして民政部 様子 で言ことに決定、山海鵬接治工作。 される等である

成して特別であるは、 大学込まれてぬたが、対応を表示を 選単は貨車不足の關係から一個州車 を構込まれてぬたが、対応を が、対応を以て大連まで輸送される にこさが不可能さなり、自然四平街 ででである。

のる。日本が國際聯盟から

社

說

日本案も討議の運びに至るまじが一段落さなられば、英國案も

さればならぬ。之れは勿論だが、 大の偏狭な自貫心を控く可く、 は等を教育する事であらればな

長城線以東地に 特別區域を設定 現た期とてなり今回のこの運転に は、明となる満的な貴事の債通運動の質通運動の質通運動の質通運動の質

不良取引員 斷乎處置 東株休場の

會談でい

旅券檢査非難は

誤解に基く

門戸開放とは別個

単等機能では、1 東京八日愛」東京株式取引所は、1 東京八日愛」東京株式取引所は、1 東京八日愛」東京株式取引所は、1 東京株式取引所は、1 東京株式取引の存在といる。 1 東京株式取引の存在といる。 1 東京株式取引の経過では、1 東京人民では、1 東京のは、1 東京のは、1

季任 經營さなると共に同 路が満職の カムチャッカ方面における漁撈を見からする輸入船「幸生丸」を東京神取合同漁業會社の申請により

仲立業者を排し

日本商品の紹介 滿日貿易公司の創立

【奉天電話】 総紀歳正の意味から | 制定であり、これには兵役と納税。 「本政府において起車と起案中であ | 制定であり、これには兵役と納税。 るが、問題に國籍接触ち齢化法の | も慎重審議されて居る 法規のない場合、海路は無いのである、谷地

歸化法制定急務

日系官吏の處罰上

普通船線とは全然相違した船崎 心きは幸生丸は純然たる漁機 がある以外に、東に問題さ いきは幸生丸は純然たる漁機 がある以外に、東に問題さ の字句解釋の一

第十一回滴線丁務研究會最終日た

東東紀舎、満城、満電等ご打合せ 警察署ならびに自動車組合、人力 計議を遂げ午後五時無事散會したる繁三日間は八日午前十時から配 足を整備 大滿博への 電車も引込み 海道教を私想報像の具に供する者 ・ 東京ラ小学校の海道教紛失事件 ・ 意の護士・見る ・ 意の護士・見る ・ 意の護士・見る

麻袋小売り 綿糸昻騰

電氣研究會

Joy of the Taste 本各地名産

滋養ご美味

小大 三五十三 銭銭 店

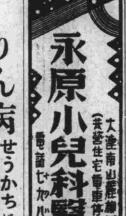
榮養しるこ

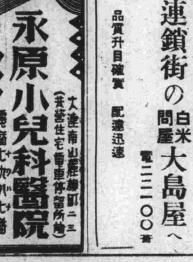
界各國酒類

食料

8









養養口度大<u>國</u>二十四季

話の練路について、 常四世研究館を終了した。 一、浦獺における現業個別呼出電 口は午前九時から滿洲文化協會議

立及質績のおける搬送 | |東・人氣派 はず 脳々 保合を呈 |な辿り豆粕、豆油は関散保合、 |皮場の定期は大豆は邦商質に強保 邦商の買に 大豆强保合

大豆(裸物) 安 付 大 引 令現物後場(銀生)

古川金巌氏(米澤市参事育員)

周主幹兼主

五00

眼

一三七五話電 雷

小兒科醫

興安分署の 名稱廢止 滿洲國で考慮

では、その後これを無安建署で改 で編別と無安局を設置と画務維理 を属別と無安局を設置と画務維理 で、その後これを統治せらめ東三省。 で、その後これを統治せらめ東三省。

滿鐵社友會 滿嫩社友會 、新考案品について 中試電氣研究科員

▲ 築島信司氏 (國際運輸事務) 日午後四時半費列車で北行 ・ 本森本豐治縣氏(地方法院長) コ

ドリン氏(東支線道大連出張 氏(關東廳理財課長)

四三二二九

百般

0 聖

銘柄 當限 朱

五品保合

大(新) 造前

三色光於 沿線へのおみやげは 電五二二 梅 連

●ついては子は特に本 情造の缺點から結婚

必事を認

ざるな得り響脈

Ŷ

况介

☆これは繰めパンフレットの如きな作り離さ来所著に進呈し且つ

◆本紙七日朝刊にて赤十字社満州 本部において近く當地へ「健康 無料相談所」な設置さる、認事 ★これが大なる事由は 病院等の響師が該患 れが像防さ旅養知識

英の金塊買上げ 金本位復歸の前提疑

時無東無信託に、英麗銀行の金塊である、能つて右ニュースを表することを横踏みずまでなく、大分以前より純えず行 ちう こでなく、大分以前より純えず行 ちう こでなく、大分以前より純えず行 ちう こでなく、大分以前より純えず行 ちう ト米ボナルド

(在立山)

幸生丸認可問題

處置不當論の要旨 リリ複雑化した。

総合を認可に至るどの終緯につき海 総合、間題さ別備さして、新に同 に関しては野報の如く単に外國古 に関しては野報の如く単に外國古 朝鮮人の

安全農 売川總

には興安總署がな天省

しつくあり、近く欧綱されるもの

▲ 依島重助氏(陸軍歩兵中佐) オ

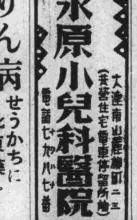
でも一連税生

材料薄乍ら 鈔票弱含み

の期近き護嫌さ

★定期後場《單位股》 本高《編期百五十二萬圖 出來高《編期百五十二萬圖

りん一人せうかちに を



電話九九三〇番

石界。 開祖 声清大理后互場 法违市工場 地区 雲井町五

もありませんといその手つきは、一般那二年の本山さんにくらぶべく

鑑別法の説明だけは

はカリフオルニャのペニスで真剣に難要艦被販流者をやるの間な 「助けてくれ」なんていやしいここをいつてはいけません。これですつて、それ!」「あら、勇敢だれ、なんて、ひやかしてるわ」

106

ガッヤボンダマ

プジ チャクリク

日



春は間違ひが多 心せよ子を持

子達の不良化の半分は親の責任 監督第一 ・怠るな

かかすのが目立つて強えて来ました。 を 程は犯罪の季節です、子供も大人 を 程は犯罪の季節です、子供も大人 さ同機器になるさ急に間違いが多 くなります、子供のある家庭では これから特に注意しなければなり ません、ではごういふ風に注意し たらよいかその心得を二つ三つ述べて見ませう

子 たっぱつ家庭では、先づ家を怠ってはなりません、もちろ家を怠ってはなりません、もちろいて対なりません。もちろ を見がさかく邪童物機のシーズ とは、なんさなく浮き立つてぬますが、防 を見がさかく邪童物機のにされが ちな今日このごろ、質屈さんの景 しまな今日このごろ、質屈さんの影か

大所 三、で食べる物もないからがけて僅かのお金を後生大事に握って出て行く懐めな者を後生大事に担てて、その代外に無細を確めて、こらの人綱の破れた兵古帶を置いて行く懐めな者、五十錢かとこらの人綱の破れた兵古帶を置いて、その代外に無細をを置いて、その代外に無細をを置いて、その代外に対して、この代外に対してが、これで食るおきですが、これで食るおきですが、これで食るおきでしたが、 一の古臭い防寒コートな脱ぎ出 も三十緩でも三百萬遍も頭を下 げて來る者があるかさ思へば、 お母さんが 期のやうな事はありません、前一性に質(すらりさ 丈ば かりのび れるにしても解寒の時 転き思ばれます、これは共に無力に除るほごでしたが

食養生が第一です 全快に骨が折れる

多水子子之面 万两二

が、電車内等に二百

大郎に行くか、よく注意しなけれ は本人ばかりでなく、本人の友達 大郎に行くか、よく注意しなけれ も注意しなければならぬことはい 方郎に行くか、よく注意しなけれ も注意しなければならぬことはい ばなりません、友達の戯へ行くさ ふ透もないことです、なほ家庭外 でつて家を出て、壁なさころに行 の監督は、要核と連絡を取つて行 の監督は、要核と連絡を取って行 D\$

問 私は四五年前から胃を害し水い間根無よく警療を受けて し水い間根無よく警療を受けて を動にも注意を嫌つてる おがするのです、運動も少しづいても胃の中がダアく一音がするです、選を歩いても胃の中がダアく一音がするやうに感じます、選を歩いても胃の中がダアく一音がするやうに感じます、変を歩いても胃の中がダアく一音がす おようなでも出て来されなでいた。 がよっても喰った物が消化された はっても喰った物が消化された がはなるない。 ではいになって咽喉か ではいになって咽喉か ではいいなって咽喉か 胃の痛みもなく小食でら食慾と 養をさり肥るやう!

史衣期ゆゑに

質草は動く

利用者はサラリーマン第

市営質舗にも春の訪れ

未成年

二萬枚の宣傳ビラな生物社会事業協会。 数化出金素業協会。 数化出金素素協会。 数化出金素素協会。 数化出金素素 酒禁煙

ん、葉だしい例ですがこんな話がて置ふやうにしなければなりませ 分は郷の黄低であるここか、地に強いには建ひないが、その 不良が出るのは、一に監督の不

から暖かになると自 ないつても、家の中ならこもからなられた。

食物がこなれ ず胸に支へる

なるべく響い消化の



それもその筈一事務が本業です 職業戦線の 古くなつで卵黄が動揺し 步



既に四千名を突破

人數

邦人醫師の

派遣方申請

今年中には五千名に達せん

伸び行く奉天の斷面

明の影響に浴して今は電燈の光燈として下交渉中であるが人の人口は事態以来意識な増、発なる響師(無人)の活がして言っての光に潜んどでいるが本社側できないません。

もの三百九名、郷天で移動したもの三百九名、郷天を去つた

の異動非常に多く一月以來感天に日本郷軍人の數識者で共にその

に 月間に進していへごも院内諸級の 日間に進していへごも院内諸級の 対別に東門技術員な探標。

棉花栽培の

奨勵指導
と研究

錦州の農事試験場

升巴科長の歸奉談

前一般資金な取扱は予從つて勿論融資

こうなり日本赤十字社家天病院で で道路に非常に駆く非常な観苦ない熱声省既に難ら施療を施すこ 同地で施療中であるが丁度解淤水 涙ぐましき活躍續く

資格容認

教へ子や父兄が

恩師の平癒祈願

旅順に美しい師弟愛

【奉天電話】 満洲土地協會が満洲 でするものあり、者と塚天に土地協會が満洲 一人 では、 この で

成田病院に入院中の第二小學 大性軟に撃まり平断に脱とす、限に生れた、日下順義の爲め 一同は七日午後七時から出雲、化はが美しい肺弟の懐鬱が起 で教へ子の六年生を始め父兄【廉匱】浮端観光の現代に之 黄疸な併養し重態さなつたの

事變死歿者慰靈大祭委員會[輕智]

對熱河要地 錦州に金融機關 一般に設立要望の聲

奉天市内の

平安通りも渡遠通りに做び衝慢線定で又表天の幹道千代田通り 御燈贈明設備をなずこと、なり目に建設費三千五百八十四個を以て 道路沿線にも

吉林大弓會 發會式學行

沿線往來

でには完成

熟河省の醫藥施療班

であるもうとして大いたり、日本のでは、一人の人のでは、東京では、大いたり、日本のでは、東京では、日本のでは、東京では、日本のでは、日本 佐藤院長の手腕期待

瓦房店に設置か

過の態度に心から親む様になり

あるさ好評してゐる

大連通院に惱む市民

の治療は最小限度三十回で 「四に拾風な要する、而も膝は相當打撃である見童さ保護 「四に拾風な要する、而も膝は、 「四に拾風な要する、而も膝は、 「一日かれた。」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」、「一日かれた。」」、「日本のまた。」」、「日本の 本月十五日から

鴨江橋開橋

伊通懐徳を繋ぐ

湯にも水にも程良く溶けて、用ひ心地は

肌膚を整つ化粧薬を良くす

爽かに快く、觸感は滑かで、

ガサつきヌ

ラつくことなく、汚垢を綺麗に洗流して、

が得られ、而も其價格は純良の品質に比さつばりとした心持は、清かに整へられ

歌樂の巷マダム!

彼氏の御出を彼女が

旅順市乃木町

マダム

職話四八七香

べて、大變に廉價ですから徳用です

自動車道路

國道局測量に着手

「公主議」多年間一般出民が要認 通過無再整間の自動車道路の建設 通過無再整間の自動車道路の建設 の整を高めつくあつた公主機を伸

最寄りの学院に就いて東合された 行権もあるにつき機能の希望者は 行機もあるにつき機能の希望者は

降誕會に儲るので各宗派寺院職へは八日春

と催し

限のたが頗る経変であった 「職保者な権家に招待ら想 長無複令「鞍山」鞍山្

【新京電話】新京特別市政公警で は計畫中の屋敷場並びに東音市場で の解腔は消燥師さも交換機より無い 大脚を待つて吉長站東方市所有地や 随せらめ全議各市場は勿論内地 口蹄疫怒る 屠獸場開設 朝鮮各地の 神の対域に関って質素をは、対域のようとは、 を受けていました。 を変がない、 を表さまた。 を表さなが、 でいて、 を表さまた。 をまたた。 をまたたた。 をまたた。 をまたた。 をまたた。 をまたた。 をまたた。 を ▲地上の春は別れて枯草の中より 月一回位小會を輸送器大小各種の一 こて居る。因に會費は早三國で制 して居る。因に會費は早三國で制 して居る。因に會費は早三國で制 して居る。因に會費は早三國で制 して居る。因に會費は早三國で制 願書提出期日 事務所提の手際見事な一業の事務所提の手際見事な一業の際立ては成った一時動がに、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。に切ってのけられたでは、 をすった。というでは、 をすった。 をす

經濟第一の實用向必需品けいないだい

〇ミッワ石絵

石炭酯·富度

今年は盛大に

一氏は七日各方面へ在総 中学社支部長に輸出した の一氏は七日各方面へ在総 の一氏は七日各方面へ在総 の一氏は七日各方面へ在総 の一氏は七日各方面へ在総 の一氏は七日各方面へ在総 の一氏は七日各方面へ在 の一氏は七日各方面へ在 の一た。

世帝道具一式緒 發賣以來好評

フタバコンロ(使利弊情染全

進物御贈答品と出産紀の返禮品で

海產物問屋 陸海軍御用達 井町正八商店

当宴會、御集合の際はぜひ

番別の三〇番

本館東京・南國(日本橋原米港町)〇丸見慶高店

肌膚と 毛髪の

溶良くて溶崩れぬ用ひ心地 泡沫立細く石鹼分を残さぬ 作用は緩和で刺戟を感ぜず

少年動民

東海東の一つは一大

リウメンオコシ

凶岸洋谷

電四五四番

「神会の神経」和会の群と、仕出しに使る「神経論 国の御家食」の教養と、仕出しに使る「神経論 でも従来より一層等者何相談、中 に就ても従来より一層等者何相談、中

洋服附屬品"如類一式 整體 中山洋服店 電話三二九番

旅順西店

の事態でないが右金輪組合に当いてないが右金輪組合に当いてないが右金輪組合に当いては新京なごで吸内に組合を設置して居る限り吉林でもそれ文の緊滞した。 に満するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならず尚に治するは決して不思議ならて居 でないが右金輪組合は主さして浦でないが右金輪組合は主さして浦の限り

Ħ

避難朝鮮人を

鐵嶺敬老會

會を開く答と を開く答と を開く答と を開く答と 「機能」 螺線音年歌 は は時局の 気め 昨年は 中止されたが 今年は 時局の 気め 昨年は 中止されたが 今年は 時局の 気め 昨年は 中止されたが かって来る五月十四日 盛大に 歌橋 者 たがめ 一般からも 熟情されてゐる をがめ 一般からも 熟情されてゐる 五月十四日開く

の奇無な行為には職員連も旅 三浦氏講演會

十日遼陽で

更生の道へ導へ

一面坡や田庄臺に

模範農村を建設す

品運送万法 三陸震災救濟 「連陽」 満城本社地方線では背壁院出身の三浦綱遺氏を聴し湯 参地で思想問題に関する講演者

なほ望み得る殷盛

繋る滿洲國の經濟策

公主嶺支局 池

に限り本年は四月末日まで助援期

住宅組合の

四平街公課金

公主領取扱ひは郷年三月末日際

特産市場公主嶺の展望

その地図は解析常なきを悪に之をに於ける取引の旺盛であった事由。

吉林出張所設置

近く請願委員赴京

新京金融組合の

托送高 四平街特產

山火事一日四件 五日清明節の當日

一千本が焼かれ次いで同午前十時 には確量子元を敷山の會有林綱七 十年十八、九年主の黒橋六十一本 が事夢者の燃紙から養火した、幸 があるのか燃火して渡み損害な た故石川磐務指導官の慰霊祭は四に放不川磐務指導官の慰霊祭は現れた遠げ

を以て埋め立ち上る音の域に振く さじて一層の哀恋を秘めながら参 さじて一層の哀恋を秘めながら参

地方の電災養捐金を事集中であった後の組織されてゐる自治會では 生の義金

「強制」 諸陽等級要所内三十七名 兵権新運州郡は東る十日和長春人 兵権新運州郡は東る十日和長春人 徵兵檢查日割

「編冠山」 野報の如く市民協会 関創立の趣意を諒さと特楽市民 関創立の趣意を諒さと特楽市民

九日決行す

議員の選舉

塵参者旅順附近を燒く

設立を要望 市民協會評





を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始

これは永年の經驗 優秀な技術 精巧な機械を以て繊細な多くの工程

めて真の電燈消費經濟が得られるのであります。例へは

甲の電球 六〇ワットで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし

毎日平均四時間點火して一年間に支拂ふ電燈の費用と

牌電泡

電球と電氣の消費

電球は電氣を光に變へる仕掛でありますから、電氣の消費が少く發光の働きが大なることを理想 又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費 氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外観が同じでも、如何に値段が安くとも、 以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電 短料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であつて、電球の代價は其一割 と致します。悪い電球は電気を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電 少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。

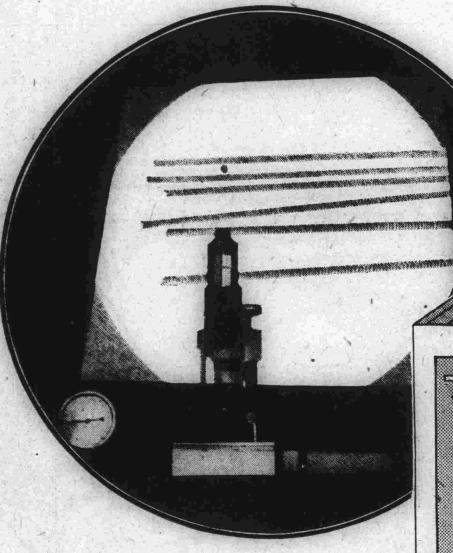
笠 録 商 標

選、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致し この電球 甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五 乙の電球 十圓五十六錢 十五錢 十一圓七十一錢 九甲の電球 十圓五十一錢 三十錢 十圓八十一錢 一年間の電氣料 年間の電氣料 電球代 一年間の電路電燈料單價一キロワット時十二銭の場合 年間の電燈費 差 + 額

ますと

あります。 七十五錢の損害を受けます。燈敷が多ければ却々見逃し難い不經濟で 若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に 右の如く乙の電球を使へば九十錢の損失になります。 故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はあり

マツダランプのフヰラメントを七十五倍に擴大せる高具



電球のフヰラメントの 太さはどの位か

ます。其様な精密な検査を経て出來上る迄のマッダラ グラムに足らぬ程の細さです。其一つの線の重さは一ル(大連旅順間)の長さにつないでも其重さは一キロ四〇ワットの電球のフヰラメントを四十四キロメート マッダランプのフヰラメントはタングステンの極く様 ンプの工程と試験とは其總數賞に四百八十を算するの **旋敷と其間隔との正確さを試験した工程の一つであり** 糾な線であります。 **世真はフヰラメントを駆破鏡で七十五倍に擴大した影** を背面點燈のスクリンに映寫してフキラメントの螺 ラムの千分の八、又其首徑は一センチメートルの千 恰度頭髪の半分位です。

天 哈 •

「赤穂義士」を積んで

れるが本年度最初の大會であるか一来場を敷理する。 尚特に大連市民制整會主催本社後提の小一ち盛會を験理されて居る、尚特に大連市民制整會主催本社後提の小一ち盛會を験理する。

の模様で一面また中學校より甲種一大万洲に活機中の愛國機滿州號五只經費の問題に行き語つてゐるか一【京城特體八日醫】廳天候のため

愛國機滿洲號

機小銃射擊大會

けふ春日池畔にて

第八之期氏を射数 その結果津島校長の虚骸に就いて 地敷において結籤 に就いて打合せするこころあつた

津島校長、地方部勤務

教職を退き謹慎

一、第二兩中聚核、蘇業學校並 り何れに決定するかは不明であ歌劇を控へて過程行はれた大連 賞業學校の設立を希望する向も

試験地獄の調査

不合格者は何處へ?

利興満洲國の

土木方面視察に

牧野內務事務官來連

郷せ年ら歐米諸國さの間に「モ

五日それか、部署につき、内地學 者は同夜北行とたので十日より全 者は同夜北行とたので十日より全 者は同夜北行とたので十日より全 者は同夜北行とたので十日より全 中、満洲學校出身の百五名は既に一名の中等學校出の新人が入社した滿獺の本年度採用中等學校出身著一身着十四名あるから總計二百三十

天龍一行

備のため天龍外二名の準備戦は七地を巡撃することになってその準

切符賣場に

埠頭混雜防止

は至職であらうさ日本 渡り

可惜靑春を

魔の池に投ぐ

身許不明の日本人

なけりや此通りご云はん語

東北東海岸大震災 滿藏大連機關區區員 分の四日

毕區四平街分

滿臟新京檢軍區觀

國際電話と共に

潟眞の電送も

世界の仲間入りをする

遞信省意氣込む

尾崎虎太郎氏を補することとし目」日後鑑可を待つて養金の響く後任には繁日季常高等小學校訓練「下欄東廳に申請中であるが二、

『制服の社會人』?

中學出の滿鐵新社員

十日から第一線に

松樹驛若林彦 **庇務**縣事故係

歸久志助用外 蓋平驛佐竹祭

一圓九十錢 滿皺皺道部工町中秀次外五四名分 滿皺皺道部工

石本權四郎氏

競馬

規則の發布

唐澤氏自祝

シーズンに間に合はず

の他多数の在郷軍人、市民の出出 時五分東京縣に到着、内山大将で 時五分東京縣に到着、内山大将で の他多数の在郷軍人、市民の出出 の他多数の在郷軍人、市民の出出

職案内所主任の説明を聞きなが ぶらりと準瞭に現れた、安達卓 がらりと準瞭に現れた、安達卓 上の衝役をやるが、それに製べた眺めてぬたがわしらの風のア 埠頭の視察

けふのスポーツ

(本飛行は天候に依り變更せらるることあるべし)四月十五日 哈爾渡 新京 奉奉

ヨーヨー饅頭 花の屋本店の

操て樹純騒音なる飛行 操行場に於て粤名武器が 追而左記の通り感謝が れ度候

るべきに付適適地は関族な指揚する等適官敷迎の意な表せら

飛行機獻納義金募集取扱中央委員部

獻納飛行機命名式舉行

松花江の解釈は来る十五日ご日満線々道部に入電あつた、正はいよく一完全に解釈した

鴨綠江全く解氷

一萬三千五百九

来各種は、全一動な職品としてが多様では、沙利し、金い大連市役所では職和七年度の場合 神社から献金 これを国防費に献金した

日曜祭日は星ケ浦へ

「サンルーム」には満洲の花に魁け

樂しい一日をお過し下さ

春蘇る星ケ浦

支店

大連市惠比

本店

新京吉野町四丁

御散策の疲勞は香り高い一杯の

ホテルの珈琲で癒されます

春の草花が咲亂れてゐます

星ケ浦ヤマトホテル

流鐵楊木林驛楠原盛藏外

無驛小椋定松外 四驛驛員一同

滿級田家驛水書智光外二

河子驛小袋牛廠 緑區同區交和會

連に着く盲同艦から無影があつた。同地繋艦く全が六時半門引港外六に 港すべきはるびん丸は途中濃等の **信女流飛** 「ハイフオン 定期船假泊

には各校教諭並びに學生生徒の盛さ」にて自出度く凱読した、興頭

土木建築業者ソノ他勢工使用者ノ利便ヲ計二、第工輸送ノ請負 一、第二二階スル業務ヲ開始致シマシター、第工輸送ノ請負 一、第工輸送ノ請負

風薫る空に躍る鯉幟 太鯉郎枠 111

シャスと能率

佐リテンボのある音楽は那て能率 である

めてたく凱旋

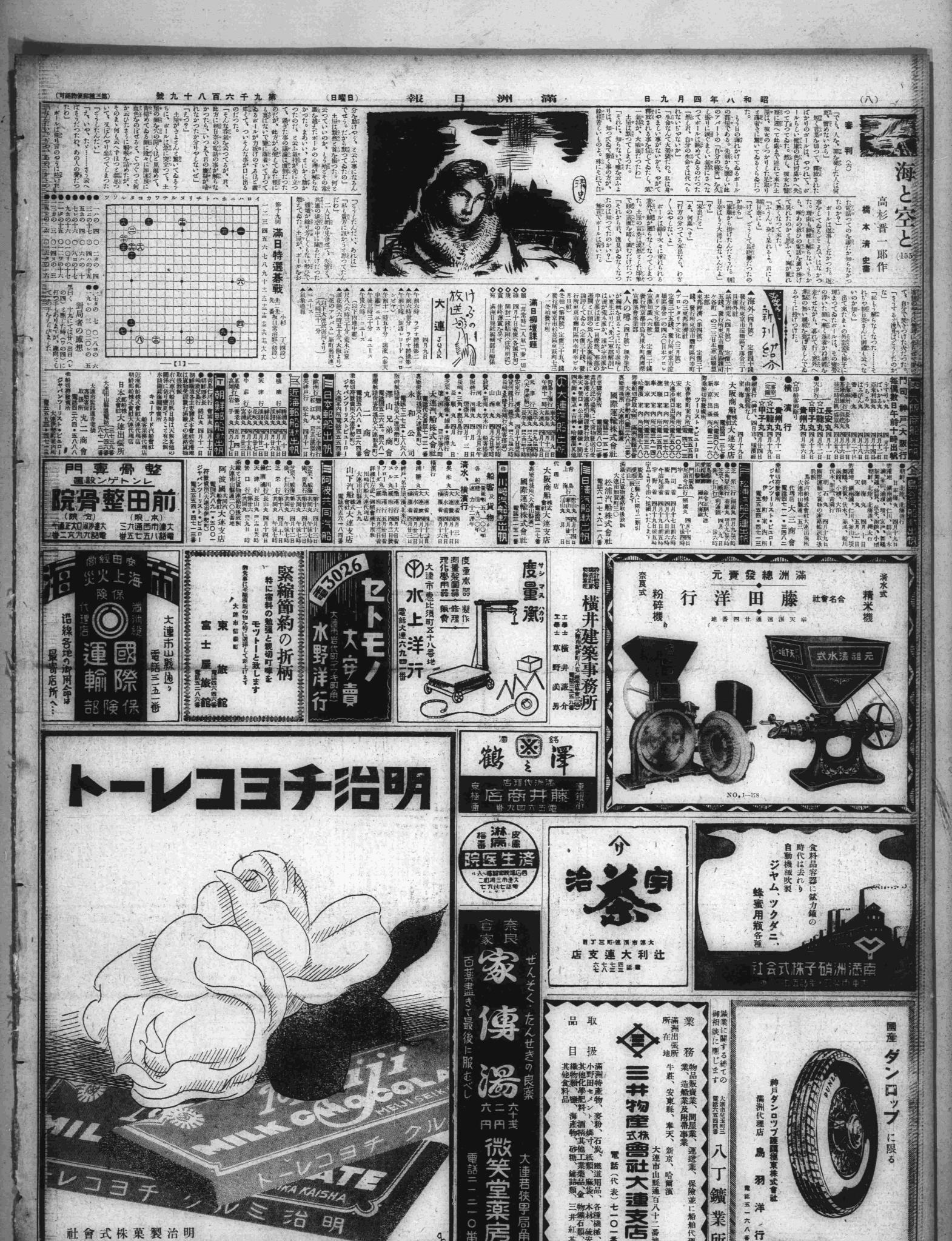
市員職業中京支針で関かれること、 本る四月二十一日、二十二日の職 大き間的とする満撮家内主任動縁は は、二十二日の職

行 洋 森 (一三一四島) 粉鏡達達太 帰途・京新・天奉

ての裏に潜む悲吐な話、山邊

をなけずことりこうできて くして変れがから解放されまツ としたが「傷めませんよ、只能

案內主任會議



保險並に船舶代理

三物木各井石、機材種、紅類・硫板、茶、安、

0

元 洋

六八番行

KA KAISHA

社會式株菓製治明

明

\$

ヤクガツコー

アツ

0

コレデスツ

ソロッタ

ホクモ

ケフカラ

11

年生

ワスレテ

*

が初まつたかで思ったら大背に埋

社がりたお話しませう、ロスアン

値段が大連高くなりました。さう

こめい道

お化の出そな

るさ金を掘り出したり、探し出

することが大ばやりで今世

日

れてゐます、最近の

面白い

アメリカの黄金

こいつて猫も松子

ださい

ふこさになって自然金の

ひよりも自分で持つてゐた方が安

、世の中が不景氣の結果アメリ

の大騒ぎをしてゐま

いづれも雲を掴むやうなお話 すためであるここが郷つたのでヤ ンキー連はワンサーへて見物に押 つは

事態引揚げの話はもう三年越にも

に見んだロシア

光渡船に積込まれた金塊なごり

満州でも選陽の奥に砂金が出た

うき懸能になってゐます。

か、松花江附近に金雪があるこ

ります、日本内地で

ってるます に出かけた「ビイギラント歌」 に澤山の変を埋めたさいか古い 説があつて書から何回さなく花 話でパカマ運河の西南五百五十マ 大浪にあつて難船とひごい目にあ イルの大平洋の小ちやなココス島 統さんを領取つて覆さがしに出か

起る道

夜の道

田甫の中の

でした。まるで野良大のやうに歩 き廻つても、紙屑や空瓶はなか 能で同じやうに王のお腹も空いて 龍一ばいになりません。その

マご行く道

舟木千早

がれてるました。街の赤や黄色の に立つた時は、日ながの春もたそ 靴をひきずつて、王が公園の入口 さ二羽の鳥になって飛んで連げ 先生「ウサギの暖を斬る

 \equiv 生徒「ハイ九さ鳥は線です」 先生「生の臓で熊のお尻

した、どうか

るでせ

あつてゐるせ兄さんが「あれだ」

珍

問之

生徒「ハイ縞さ繋です」

生徒「ハイ馬になります

(四) 先生「一人の子供が刻か 持つて行くさ他の一人は跳かさ **五** も触れて僕が勝つたくで言ひ

生徒「ハイそれは悪いです。

つてあるのは自分であることに

が乗つてゐました。

生徒「ハイそれは小孩梨(ショ て製を食べてゐる滿洲人の子供



一脳の足がはやくなって、

あだゝかくなつて來ま

干が手欄をひつばるさ

は氣がつきました。 王のよろこびは絶頂に達し 王の夢になかり

馬の背にれむつてゐる王の鎮を月

ほいるみながべて、

五歳で 縁起のよい 御支度 年

大連市吉野町 (三越傍) 電話七五五七帯





黄金狂時代です

かほんさかなんさら言へませて ご丸で葉をつかむやうな話で、 寒になった」さいふんです、けれ 六メートル絵の所にあることが確 の金塊が埋まつてゐることがわか かけて大評判になつてゐまで、こ んさうに金塊が出て 南アメリカのお

「萬の金塊を掘り出」は引き返さなければなりませんで、ます。王はからだより、思つたら大書に埋」ら王はいつもそのあたりまで來て 筋は深さ垢でごす黒く 鋭い目で看視してゐるものですかに小さな番小屋があって、番人が 町の中央にある公園には、入口 筋は行き場でごす黒くよごれてる す。風呂に入らないので、顔や首 王は汚いぼろ服をまさつてるま W 4

だれも見てゐる人がゐないさ思

家が音樂に合せて廻るのた見たこ

れねだらうを思はれました。

の恐ろしい類

つめたかつたお馬が、

王はいつか楽た時で

さがありました。

今日は日曜ださいふのに王の手だつて王はみなしこでもたから。 籠はいつもの半分にも足りません 分は、きつさ王をひごい目にあは このま、肺つたら、あの窓深い親

思ふさ王は瞬りたくありませんの せるにちがひありません。それな こ公園の方へ歩いて さができたのです いつたのでせう。

來たのでした。ほそり

0

3

變んな品

一體ナニでせう

変が玉を自由な氣緒にしてくれが自くつどいてゐました。 間がきたので急いでお家へ購つて やうに強い光を放つてゐました。 ひつそりした公園の小徑、小石 公園の番人はもうるません。 干は無事に入口を通り抜けるこ 時 子供の遊び場へ來ました。 ふご元氣が出て來るのです。

てもれでした。 公園での人氣の中心は何さいつ 来りました。遊動風木にものつて 見ました。ゆれるたびにキュッ また少し行くでメリーゴーラン 本の礼むやうな音がしました いふ金は王にさつて大金 たさへ五銭出したこ

ふんで廣つ場の にみざれてるたので 札があって 子供が大勢またがつて愉

お家の中に作られた大小の馬に た。王は過ぎた日のこさを思ひ出 ながら、お馬に近より お脳のお腹にそつささはつてみ らの上にあがって見たり たら、ひやついさしました。

干は麻手で馬の足なさすったり 馬は王のするまゝに任せて、 しません。

ちあっつてしまひました。 王はお馬にまたがつて得意にな 日はさつぶり暮れてゐまし 丸で出來た

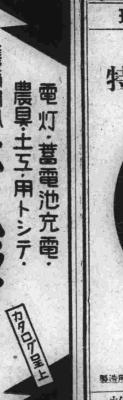
のも物 E

これは日曜時録の愛護者のみなさ さんたちが鱧をひれつたあげく、本た鱧な品物を撮つて来て何んだらうさいふのです。新聞社のをど

第卅九回の答

酒 千需品

型缆電機 携帯用小 湍洲總代理店 株式会社 1 農具·土互·用卜 電灯·舊電池充電· 和商会



終がよいのか不思議がられてゐる 州にゐます、その 理想的軟式野球ボール 極東軟式野球學校球技研 軟式野球協 會會

あつてみんな普通の大きさだけ

君の兄妹は四人

してこんなにつかけて

ンチ(八尺)の大きな坊やがアメ

昨年の誕生日から終十サンチのをロバート・ワドロー君さい

つつか十五歳でニメートル四十サ

ニメートル

四十サンチ

して硬球の快味あ

D>

神洲國教政府=新京の滿洲國執政府は正門の旅程

天城一部を約五メ

3

職大山坑の竪坑の窓では終機順の大山坑=無幅炭

公

遼陽白塔-蘇如七十

眼鏡は

お父さん・お母さん教育 八單位おぼにれば澤山です ル法

さた裏景きするやうな なた自身時代後れの人間であるこ 殆ざこれに無関心であるのは、あ 日の記念日を述へやうさいふのに 度場館の法律が公布されて十三年 闘東州は法律によ ひ出鱈目に定めたものではありま 勝手な長さや重さや容積を思い思 (特) (特) (特) トルが、デシにみられてセンチ

・さヘクト出かけたメー

あるさはいへ内地でははや明年 (但し酸取引の種類によって同 トル法を置えな ばならないのは全部併せて僅かに = + ヤロトカ (粉) (柳) (耗)

香油など小量のものに使はれま

ば充分で、一メートルは髪の ル」の三つを知つてる まづ物指の方から ワーさいつた機能です て、牛乳の一合入りはニデシ トルの臓になるでせう、御主 「キログラム」「ト

律で認められてゐる日本の度量

さ「キロメー

メートル法はもつかしい

ればならない時がきたのです

ケ年の強律を認められてゐる)

て見ていますード、ボンド法お

かりに町を歩く一人の紳士を提

ます(三尺三寸)このメートい

水を入れた重さ一詳 あなたの機能は五十三キロであ キログラムであります。例へば るこか、白米三斗は四十三キロ ン」の三つを知つてぬればまつ 十分の一がグラムで恰度敷島 ーリットルの蒸馏水の重さが 中の重さ (○・二六気除) に相 にピンさなかり の八単位を知ってるれば不自由な 今三十歳前後以上の人は主さして 魔のうちに育つてきましたから リットルはア れはまだ尺重法が聞くコピリつ 黄法の教育をうけて而しその理 トル法を使へるわけですが 一グラムさいつても難

日《念》記》法》

解と はする

これだけで具態的な品物について はいつまでたつても容易に養え難 トルはこ ** メートル総は大人よりも坊ちやん、棚らやんがたの方が **
・ すつさよく畑つてゐるのですからまだメートル総を使つ **
・ てゐないお父さんやお母さん方に聞さんが先生にならつ **
・ てよく離へてあげて下さい。火に順日いメートル総のお **
・ 話をいたしませう **
・ 話をいたしませう **

ごれ程大きな無核の損失なつざけ

きたこでせう。

で従来のすや分に相當します。

で職質してゐる石炭は千六百八

たさへば普通本裁男物の身丈は 百三十六センチ、羽織なら百セ

鴨緑 江 = 飯橋の長さは百十八メ

十キロメートル

ートル・関線江の長さは五百六

容職は電影がみんな或る職職をも

か、このためにわれ

經過場になりさうなほごゴチャ

しさややこしいではありません

奥服ラシャ類なごを引る単位さ

して是非必要なものであります

グラムの干倍で石炭なごも特殊

ン」さら呼ばれてるます。

トルはその百分の一

容積がいましてリットル」 で従来の里や町の代りに距離や 話は今ごし の二つを知ってるれば充分で 代りついあります、デシリ ルはその十分の一ですから酢や リットルは恰ら五人 速度を計ります しますから、酒、湯油の一升臓 チさいつた具合です、次にき ルは干メー

メートルは 以上のやうに ら続十三尺多くなつてゐます、 (トン〇二六六、六七寅) (キロ(九丁十間)

リットル(五合五勺) シ(五勺五)

大人もこれでなってはならないわ 賞観念を養つて置くここが是非必 いふさピンミ書いてきます、私選 要です。今の小學生には一里さい けです、それには平常色々なもの 念な影響について並べて

れに馴れるこさが

マッチー袋位

ピール無に年分残の

チ棒の長

一キログラム 煉瓦の目方位 大連、新京間 七百キロ

大連、旅順間 四五キロメート

政治家はみなさう書つてゐます はありません「撃 ん「度量衡さお銭さ言葉」さへ はならない」
三世界の偉い學者や らなければ世界の人々はご

日本は明治十九年になってから

の日をメー 大いに覚しつさめることになり 法事用の度量を設定が制定されま た、明治十九年メ トル海だけになったわけで、こ

北

ネズミにも





光さ中指先の間径 瓦に何の職保も持つてるない。 から「尺さいひ、一貫さいひ、 あつたり戦闘時代がつい 主なる 開二工

白墨の圏方位 ピンポンポールの目方 けに明治二十六年の歴律で ル法の三つが採用されて

その後三年、千八百七七十五年に

始終この不便な解職してゐるでせ 満州に住んでゐる皆さんは實際に はこの上しない不便なここです。 Ξ か使ふやうになるま

した、明治ス年第三国際

會職のさる

ははごんノ 機まつて大正八 二年に初めて萬爾

には日本の學者が集まつてメー

鉄くべからざるが獲品なり毛糸、毛織物、絹物のアニュー

ートル新聞紙の開から開ま

御飯蒸に一杯位

り、二年ののち

いやう世界中の學者がありつたけ まつて第二回目の食器を開きま 原器さいふのは一番元に No. 60 ¥ 60.00 月賦

瑞西ジ ユラツ 一回金御拂と同時に現品先渡 ア蓄音器

れに味を占めて又お芋な入れてな

たが二度目からはちつる

の十圓に當りまず)を入れてゐ

た、そのお家のおばさんは、

まつて、その代り二ドル札(日

らその晩に見君がみんな喰って

においしいかいもな人れておい

州の或る百姓のお家でお鍋の

さいふのはアメリカのミゾ

はお札を願へて遊んでゐたがお

說照書鄉申越次第進呈

* 南滿洲電氣株式會社

初めこのチウ助君

錢を構はで喰ひ逃げばかり

治病?良馨。 保健。源泉

ださ思つたら、料金を嫌つてい

たさいふ感心な風もあるわけで

ウ助君はお運所を荒すだけが仕

さんシッパイ よくばりなば

大四七會



陣中の徒然を慰める為

雪を差出せご申傳へツ

(四)

殿、此の政實

九戸修理亮政實で、二萬の兵が、流り降夢せぬのは九戸の 萬の兵を

不思議!琴を奏づるは 講釋師泣せの絶世の美人

ちれたか來意の趣き座はらう木「 一十一名解門と和談になれば夫」とや伊勢殿、何等の用事あつて事 かっずれてゐる木村伊勢県の至り、それにはのない。 ななずも愚の至り、それにはの数に終って小具足に身を励めた 多くの士卒を殺して敵はざるの でも愚の至り、それには我の土率を殺して敵はざる戦

其後は打絶一

下に夜は更け渡り、非常を戒める番りにで彼られ、今は凝ら出す、身の泉れお繁は嵐にし場への身を荒郷では渡ら出す、身のの泉れお繁は嵐にし場への身を荒郷でなって渡りに渡く、のの泉れお繁は、一日本の身を荒郷で おゝ嬉しや「木村さま」 太閤笑つて貞女料千石

職えるも チラく〜ご降り出したは響、哀れ ては一大事と雪を助けて 大家々々 ぶ好季節も奥州のはてなる此處は います雪「木村探か」と 大家々々 ぶ好季節も奥州のはてなる此處は います雪「木村探か」と 大家々々 ぶ好季節も奥州のはてなる此處は います雪「木村探か」と かした。 のは橋な恋れて瓢箪の酒に懸じ避 村伊勢守の子息郷一名郷 一名郷

大き種門でござる。開え は無したる は悪した。 は悪にかはせ り来つたか数。

の苦思を養 連れ参り、

母れる際も神意見を申上げんさ存ぜ た、殿下の不行跡で等于萬、過日 な、殿下の不行跡で等于萬、過日 お身が九戸の城中へ使さらて参ら が織田の足輕時代からの朋友で一中ながら早速出事を透野環は大秀青公 れる際も御意見を申上げんさ存せ しが、餘りの事に差控へ居つたが 寛しい揣着より殿下へ申上げや 中上げや 門、何又夜廻りさして夫へ参っ

数正の風が出て雪の纒め

はた、日ならず秀久の大軍都に凱旋 で、日ならず秀久の大軍都に凱旋 ではして、後の雪蛇に真女料さして ではして、後の雪蛇に真女料さして ではして、後の雪蛇に真女料さして が 大が接載の課を用ひたのですから、 一大の家名を立てさせる事になって、 リ、二人の中に出来た子をもって、 リ、二人の中に出来た子をもって、 カーの家名を立てさせる事になって、 カーの家名を立てさせる事になって、 日ならず勢次の大匹陸にはません。 版本で残りました、又秀文は頭の 州九戸に残り、これた身替り大黒 天さ申す、九戸の家名は徳川時代 如き飢行であるから文禄四年七

七三日高野山に於て自殺いたしま こた、此の一件を顧聞祭禮信仰記 を関し一篇の淨塘塘を綴りました

6 へ す」で乗しました、アノ傲慢な旁。 とてそれに長数の錬を用ひぬ謬に とてそれに長数の錬を用ひぬ謬に またもや連輯の形さなった 受さして航平 非線に決し事時で 機が定常 の変

南の支那軍は十五日突如前進を

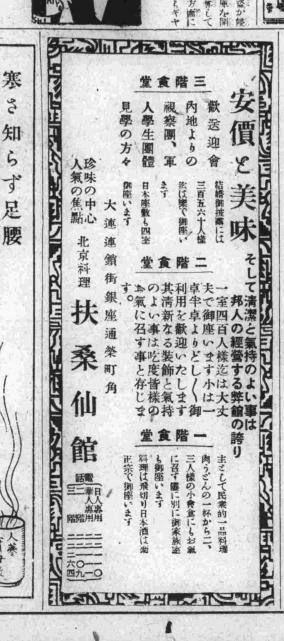
行店員田島三

た、停戦会

抗日運動

大、黎統をつきつけて対風盗か使 ため管議金三百圏を張奪して のもの管議金三百圏を張奪して ののり大黒町方面に がしめ管議金三百圏を張奪して 白龍酒岂悔

銘酒白龍正宗



日支事館に刺載されてもゆるや なつて野敬に驚戦し幾多の功識満洲事變以来、満洲の守護碑さ 献金寶に三百萬圓 年前 わが軍用列車爆破 回 もさに共産黨員の憎むったものさ同一で、某 殿打さる (種の姿にあつたところ豪州)神以相手に上海の停戦交際は住事体 國境ボグラ危し

は十四日國際ボグ は十四日國際ボグ

十四日)

領事館ご隆軍

日(年野の味噌汁 朝)

緊張

全(利力を)の 大僧汁 水(あさぎのの 大僧汁 水(あさぎのの 大僧汁 かりの 味噌汁 汁

土(地容さの味噌汁

白菜つけ合せ

家庭滿洲語

新聞、雑誌
(1)何の海か
(1)何の海か
(1)何の海か
(1)何の海か
(1)何の海か

売分つぼめて置いて)ス(ウ)と養時で同様古が後方に曲たま、口を

るのである。

に渡けシエイで成らの様にする。

紙上講座

法歴 は何かで認れる言葉で

事物の名の上につけていへば「ご

わか然らばお自

子の変には引かされる、それ放像: はモゥーッ秀次の使命を除へれば ならの、處かこれが些さ言ひ難い なられ、處かこれが些さ言ひ難い 不「就ては修理感験が事の御息女

及しい議場師に骨を折らせる女だ、「極の女なり、アート 存生の頃好める

(8) (3) 本(1) (7) 字字。

高は字を書くここで、 意は字を書くここで、 意は などといつたら間違いである。 んな物かし又は「ごんな事か」さ

がない。日本元分つぼめてファでもない。日本元分つぼめてファでもない。日本元分つぼめてオない。日本元分つぼめてオない。日本元分つぼめて 音上の注意)

○ の音が降こえる返にするのである 同時に更に日を開いてエミアの間 ではなくエミいふ母音を發するこ 前週の答

正値段 (全ポンドル・ニュス〇 ・マーカンドル・ニュス〇 ・マーカー・四五 總代理店 印度リプトン株式會社 紅茶の入れ方 てコップに**つ**ぐ。 敷摘のラム酒又はブ 塾三杯を茶瓶に入れ湯をそくぎ暫時し ルカーのでで、 製造を発でリプトン紅茶茶 のでは、 リプトン紅茶(響語画) ランデ てコップにつぐ。 オ を入るれば其薫亦 2 7 9

年中夫婦圓滿家庭團欒のほつこり温まつて氣も緩々 美貴母散 【 効能 書進量】 効 主 定 經痛經踵前ス 个四二十七三試 五十三五日日用 日日日日日日 分分分分分分分分 テの宮 **養眩不悪産**リ 弱量順阻後1道病 養施血こ下下腰不 血氣 腹腹足 脚し引痛冷 性胃氣けりみ込症

·育母散

郵便所にギャング

五日の白蓋大連伏見町和便

、田洋汀紙では、一洋河流

即商

市伊勢田五三泉恵庭

優良 國 産 品 习 轉 車

鮑代表西下

海の生命線と

正

異 木 鈴 人行發 治儀害本橋 人帽網 機 或 村 本 人剛印 地群 卅町園公東市連大 社報日洲南社會武株市行發

高橋藤相の辭意固く 内閣改造は愈よ困難 結局總辭職の外無きか

内閣崩壊を却て促進 貴院の法相留任問題觀測

又一覧には今回の法相留任は齋藤首相が内閣改造の意圖を抱きその先手を打つたものであり齋藤首相の後は益々斯くの與ぎ不手際な失敗が緊覆して齋藤内閣の崩壊も案外速かに管理されるのではあるまいかで見てゐる向が多いやうであるが、此際本間壁について黄族院の空氣が鰹に硬化するが如きことはあるまいご見られてゐる、以今まであるこの意向が多いやうであるから、此際本間壁について黄族院の空氣が鰹に硬化するが如きことはあるまいご見られてゐる、以今まは目睫の間に迫つたこの觀測が行はれてゐるので、斯くの如く逐興途上にある蘇藤内閣に對しこれ以上追及するも詮なきことの談話を落した不謹慎なる態度等に願し可成り非確の壁が高い、しかしとこ同時に最早、齋藤内閣の命脈は盡きその崩さの談話を落した不謹慎なる態度等に願し可成り非確の壁が高い、しかしとこ同時に最早、齋藤内閣の命脈は盡きその崩

政友會自重に意見一致

樞府側の觀測

延命策とは思へぬ

法相辭任は責任者ごして當然

低任の有力なる候補

忙調理事長

ばいかる丸船客

方法として國際的株式組織方法として國際的株式組織

米國を加へて國際的會社ごし 列國との關係複雑化

優能により小山法相が司法部の赤化問題に對する責任が解消された 五月頃總辭職

首相の内申 問題に非ず

内閣の延命

つまで續くか

國民同盟聲明を發表す

題に關えて樞所側は左の如く觀測。「東京八日養」小山法相の留任間

るが如うここあらば所謂憲政の影影解者せず、此際政策を惹起す 興味ある今後の政局

自系露人の 札免公司附近

繊とし、東鐵と列國の關係を複雑化さんとして居り、旣にア鐵道今後の經營につきソウェート當局で苦慮してゐるが、そ

選したる信すべき「解釈によれば北 選したる信すべき「解釈によれば北 非常時内閣の末期的症状愈々顕

で御勘定を頂きます御料理代は御支拂の時金票は

非常時能行動、世論な湧かす。非常時能相と、非常時法相



滿山 の製鐵合同 日滿合辦會社どして

聖斷を仰

だは

南社合同 の形式によるかの経験が盛めて困難であり、又大の経験が極めて困難であり、又大の経験公司

【東京八日養】七日午後九時場山 間も法標留化事情を報告、種々用 し法標留化事情を報告、種々用

文相と會見後鈴木總裁語る

内申は不逞行為

) 以下四名同上漸級簡

断子のここを思ひ出した。

テーブルは―出前も致します
用願ます萬端の準備を調へて居ります

醫療 造谷創榮 西公園町春日小学校前 電話六五六五 肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病 X線完備

腎臟·血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病



安く売店神殿佛壇等祭見式

件の水に洗はれてゐる名

任事師の佐吉が、大佛に近い長 がた時、藤田家の三男庄三郎は、 がた時、藤田家の三男庄三郎は、

正三郎は、慶楽から程と

電四四九一番 滿洲日報社廣告部

ては直にこれない

Dompeian ボンピアン デー(書の)クリ タ……御入浴の後に 洗顔の後

【山海關八日登】海陽鎮の第一 大國主義に共鳴し、他方支那軍将 が図を終え第一〇三帥第 でく活躍せる騎兵第一〇三帥第 四○駅の約五百は李彦春機司令の 地方支那軍将

支那軍の

寢返り續出

米穀委員會

世界を遍歴し

見つたこと

渡り鳥來る

ンユミット國長に引率され 監快な姿で市内見學

彌生高女生歸る

日本の春を満喫して

墨圏、松林小墨校旅行圏、 光氣で練つた三見墨圏、上







超々満員うすりい

本社員吉田選手來る

氣な松林生 愛い見夢側松林小學生に憨

審終結し公判

調查團襲擊陰謀事件

剽の上田中佐

けさ東京驛着

けふ榮轉して東京へ

愛國號は十日

○三人が七日人港級天鬼で日をねぐ こ、修選パスポートを使つた男の 関際萬引男ごその片棒かついだ男 不良外人三名 一味はポーランド人ウイノギ

を強いて概む者もある かお続りて云ふ浦真の有様であると強いて概む者もある かお続りて云ふ浦真の有様でもれる限りなで居る人でも乗れぬ 乗せて大連に回続させる手配なし で居る人でも乗れる 乗せて大連に回続させる手配なし

の服装その

隔離收容

な切るものである 滿洲人俳優で 映畵會社計畫

士の

きに出題へられ

猩紅熱患者



...

が語った

國英

◆大速及沿線主要地勤務

は來社ありたし 五歳以上相當教養ある者 大連出張所

福牌軍手類 第十三回購買會第四大當籤廣告 特甲乙內種各組共通 本。 Ш



長安丸も大連へ

次船ばいかる丸滿員

御買上一個につき流行のクロ の汗だくにも氣持

速斯 三丁 H

振つても、落しても、止らぬ時計磁力にも不感の時計 學生さん用ハフイス腕時計 取付至つて簡便) ム製巾廣腕鎖一個進呈致します(夏

十五日まで



武者人形・・・の數々が出揃ひました 「「大」をいる。 「大」をできて、 「して、 「して お節句が挙ります! 其他 きめこみ人形・日滿金時・若葉人形等・ 三、公一一七、公 一日より 金州は一多少に不拘無賞にて服建致こ

別法の説明だけは

職業凝線高

一步

(占)

流石手の もの

「助けてくれ」なんていやしいこさをいってはいけません。これ

勇敢!難破船救助の演習「8・0・8



春は間違ひが多 心せよ子を持 子達の不良化の半分は親の責任

たつくあります、そして今迄は不 「大人の犯罪」 の方も全國的には毎年可成り強 が著しく増加して來ましたが、子が一般の常識でありました。さこが著しく増加して來ましたが、子が一般の常識でありました。さこれの常識でありました。さこの原題が思いていふの 監督第一・怠るな をは犯罪の季節です。子供し大人をは犯罪の季節です。子供し大人をは犯罪の季節です。子供し大人 作、子を持つ家庭ではつうた、子を持つ家庭ではつう

更衣期ゆゑに

質草は動く

利用者はサラリー

市營質舗にも春の訪れ

第一に子女に難して常に継密な概 ないの目で見ることはよ これから特に注意しなければなりません、ではざういふ風に注意しなければなります、子供のある家庭では 子を持つ家庭では、先づ を見がさかく邪魔物機のにされが、防水た春の陽氣に、行樂のシーズルこなく浮き立つてゐまでが、防水にされが、防水にされが、防水にない。

つて本人の交友関係や行動な測べた人な場合は早速要校あたりに行えな場合は早速要校あたりに行

期のやうな事はありません、前一性機質(すらりで 丈ばかりのびこの れるにしても酷寒の時 症と思はれます、これは共に無力に除るほごでしたが

でで、今夜の宿泊料に二十銭で も三十銭でもご百萬遍ら頭を下 も三十銭でもご百萬遍ら頭を下

食養生が第一です

酒禁煙運動

クウキ ガ ヌケテ 一万石

ヤ ナ イコンデャルト・

106

ず胸に支へる

産に富んだ食品(野なるべく軽い消化の) なるべく軽い消化の)

不良が出るのは、一に監督の不充 の間違なごさう深山ある部がありません。金に困らり上流家庭に の間違なごさう深山ある部があ

食物がこなれ

12



甲佐須賀〇六

それもその筈事務が本業です

事變死殁者慰靈大祭委員會(輕別

對熱河要地

のため素晴らしい進出機をみせ 競の如きですら軍の斡旋に 多天】熱河方面に對する物資供 なごは考へられて國際運輸 錦州に金融機關 一般に設立要望の聲

鞍山に强盗

在た是認されてある鯸銭さしては「養久野悪関番人張哭念(w)方に五とないのは驚然であるが、満洲に「東京」五日午前四時駿山野塘山

奉天市内の

涙ぐましき活躍續く

資格容認

教へ子や父兄が

に生れた、目下肺炎の為め 一同は七十午後七時から出雲はが影じい師弟の懐影が鰹。で数ペ子の大年生を始め父兄院順」浮華總能の現代にと、黄紙な侏鬱し蔵騰さなつたの

丸房店に設置か

大連通院に悩む市民

佐藤院長の手腕期待

鴨江橋開橋

は成々真機化し満洲國國道局に於て、公平なる立場から省公署さし 運搬無職職の自動車道路の建設 の軽な高めついあった公主機で伊に満洲の講館工事に入札の資格を のではない。 のではない。 は成々真機化し満洲國國道局に於 で、公平なる立場から省公署さし に満洲の講館工事に入札の資格を は成々真機化し満洲國國道局に於 で、公平なる立場から省公署さし

『鏡橋』恒例さなつてゐる際

鐵嶺花祭り

【巻天】昨年來來天市内の電師化

省民は歡喜

熟河省の醫薬施療班

發會式學行

口蹄疫怒る

馭書提出期日

のである

将田瀬神日な延期を進出期日は二年東京市会部は本年

既に四千名を突破

外數

邦人醫師の

今年中には五千名に達せん

伸び行く奉天の斷面

四千人な突 本たもの九日七名、本天な去つた は石郷軍人の 名に達するであらうこ云はれてる の異動非常に多く一月以来を天に 日本郷軍人の製造者と共にそ は石郷軍人の

突勵指導で研究

錦州の農事試験場

升巴科長の歸奉談

湯にも水にも程良く溶けて、用ひ心地は

心岸洋谷

電四五四番

肌膚を整つ化粧薬を良くす

変かに快く、觸感は滑かで、ガサつきヌ

ラつくことなく、汚垢を綺麗に洗流して、

さつばりとした心持は、清かに整へられ

べて、大變に廉價ですから徳用ですた肌膚と共に、極めてすがくくしい感じ

歡樂の巷マダム!

彼氏の御出を彼女が

タム

ョシ

伊通懐徳を繋ぐ

自動車道路

催し

日光を冷びてきいからい

漫語

て枯草の甲と

國道局測量に着手

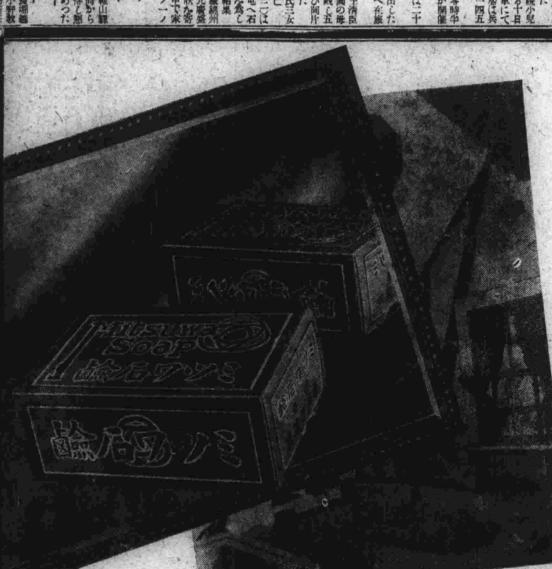
經濟第一の實用向必需品

〇ミッワん絵

石炭商·倉庫業

矢

中代田生命保険相互會計代理店 備戦 貯炭 場構内 出張所



フタバコンロ(転機の)を記されている。 一本で一コンロ(転機を)の と出産 祝の返禮品で 海產物問屋 陸海軍御用達 世帶並具一玄緒 發賣以來好評 ● 井町正八喬店

方商店

御宴會、御集合の際はぜひ

斯 三 三 三 香

本舗東京・兩國(日本機區米無町)〇丸見屋 商店

顔面と 肌膚と 毛髪の

溶良くて溶崩れぬ用ひ心地

泡沫立細く石鹼分を残さぬ 作用は緩和で刺戟を感ぜず

ソウメンオコシ内地。みやげ 實道樂 歌語二一〇五番

告

中山洋 電話三二九番

旅順商店

同地を去る西北方一邦里の大劉圧「山澤關七日養」秦皇島に迫つた「山澤關七日養」秦皇島に迫つた

親滿義勇軍勢力增大

熱河擾亂を企圖

秦皇島を渡せ

開城方の交渉を開く

損害微少

首相眞意は

宣傳は大袈裟

政友會が優諚問題に對し消極的態度を示してゐるのも此點を洞察してゐるからであめらば無な智能せらめてらて政職用据りな策してゐるものさは云ひ得ない、要するに首様の真意は一連托生にあるを保留してゐるが之にも一定の期間あり首様もこの事情より内閣の延命で可能であるこかつてゐるからたで保留してゐるが之にも一定の期間あり首様もこの事情より内閣の延命で可能であるこかつてゐるからたで保留してゐるが之にも一定の期間あり首様もこの事情より内閣の延命策を講じたものと思はれずたとっするに必ずしも法相を無理に留任せしめ内閣の延命策を講じたものと思はれずたとっするに必ずしも法相を無理に留任せしめ内閣の延命策を講じたものと思はれずたとっするに必ずしも法相を無理に留任せしめ内閣の延命策を講じたものと思はれずたとって東京七日教」小山法根の幹表は極端に依り御下測しこなり法根幹に問題と解消されたわけであるが充勝首相の心事

南昌で軍事會議

| 上海特電八日盤|| 魔東側の演電 | 「皮那軍隊の無統制を指摘し日本 「健康軍の北上に備へるため南昌」 東角色眼鏡をもつてわが軍をみた で健康軍の北上に備へるため南昌。 東角色眼鏡をもつてわが軍をみた が大部者がかくその態度を吸めて

反蔣態度表明

し速かにその部隊の

引策失敗の誘

黄東派通電を發す

七月の代表大會で

わが政府應招を用意

經濟、軍縮商議のため

佛、獨、伊にも招請狀

リカ國務省が發出

機変を確えたいと云ふ聲があることを表示して、 しこの形式が脱土へいなので、 を変の一時にもこの心と、同を第一続に動闘する我が脱土へいないなので、 では第一続の形式が高男の長城の一般に動闘する我が脱土、 を指表しては、 を指表が脱土ないなので、 というので、 といるので、 といるので、 というので、 といるので、 といるの

滿洲問題解決策

米極東局長の放送

【ニューヨーク七日養】酸粉塩酸 東原長フランシス・エルドリツチ 東原長フランシス・エルドリツチ 東原長フランシス・エルドリツチ 東原長フランシス・エルドリツチ 東原最フランシス・エルドリツチ で左の如き意見を要表した 現在の滿洲間趣は帰盟、日本、 支那の何れもの画目な立てるこ こな必要ごしてゐる、予の意見

要等継能あるためごの程度の収穫あるや疑問こされてゐると、「東京八日愛」英マック省相の選米を使にル大統領に六月統め世界総派館域の像談に二日に過ぎず問題に戦信、軍線、四國協定問題を推薦版を養送したが、我政府は招薄財通着次第腰譚力を正式に回答し、出灘駐米大使、津島財務官、武高参事官等な石壌偏倉談に出郷し探講版を養送したが、我政府は招薄財通着次第腰譚力を正式に回答し、出灘駐米大使、津島財務官、武高参事官等な石壌偏倉談に出郷し探講版を養送したが、我政府は招薄財通着次第腰譚力を正式に回答し、出灘駐米大使、津島財務官、武高参事官等な石壌偏倉談に出郷し、東京八日愛」英マック省相の選米を使にル大統領に六月統め世界総派舎職の集備會議を属すべく、郷、佛、伊等殿州主要國及び日支に

察團

仲立業者を排し

山の部下山西軍騎兵軍長島承殺に 大づ表職日浦兩軍に織服し多倫に

除に對し日本軍は康定計議を變更。 隊に訓令

日本商品の紹介

各省要求を纒め

法相問題一先づ解消

二年度豫算編成 税制大系漸く定まる

のり恐らでもので ひもので

国工年度歳入業出康第編成につい 同二年度歳入業出康第編成につい 同二年度歳入業出康第編成につい 同二年度歳入業出康第編成につい は財政の根本策さし、本月末まは、 は、時ずにく、主ないと、大学を表し、 は、時ずにく、主ないと、大学を表し、 は、日本で、と、主ないと、大学であった。 一月から千分の五から二十までの。 一月から千分の五から二十までの。 「一月から千分の五から二十までの。」 「「一月から千分の五から二十までの。」 「「一月から千分の五から二十までの。」 「「一月から千分の五から二十までの。」 奉天に於て 總局會議 十五日開催

してゐるが世下那間中 の際へられる首相の上 とく批評は出来のさし だ分眞相な確めた上鷹

近衞公園公訪問

榮總裁熱河行 飲めや、歌へやで

日華實業協會

版川、森野、大磯浦藤理事を開き安 に七日同事務所に就事會を開き安 に七日同事務所に就事會を開き安 に大磯浦藤理事をの他各 五月十五日期限満了さな

二等實玉入金指輪

参拾名

西陣仲社町北側中村方美知子、以上の諸氏(大沼郡本郷町大石みさを〇橋濱市螺見馬管議会台官合垣内操〇碧鮮全羅北道禅里藤前山野県上佐野子菓子〇編間市春日町高松ツメ〇神

と書いてある

三等 御婦人用高級洋傘 五拾名

足を整備 大滿博への

電車も引込み

大連衛生會議 猩紅熱の對策

大連市内各小學校では八日午後一 時から市役所市会議場に於て衛生 会議を開催した、各小學校の衛生 が流行の像紅熱に関し、高技師より場に 「日本の像新方法に関し終語あった で行びの登勘方法に関し終語あった で行び、日本後一

○ 東京八日登 新藤山根は八日正○ 【東京八日登 新藤山根は八日正 兩全權を招待

四等顯羽二重片側帶地壹百名

かなき様の状化が

萬名の氏名は紙面の都合上省略いたしました。石鹼 大形一千名、 九等レート粉白粉 無行用) 十三百名、七等レート進物國五百名、八等レート五等別誂石入り帯止二百名、六等特製錦紗半襟

昭和製鋼所

三日中認可指令

国 間に見極られ製制所出資三千五百 正式に事業開始さなり、その本社 正式に事業開始さなり、その本社 を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして

新歌 (本本) を (本) を (本本) を (本) を (

今回の條件は削回に準じ大體左の **養行價格** 九八順乃至九八圓

た十日頭に委員會を開く

て國際的・に除秦の不足を來さ 対動者が、後の三年は主張権な 効期間中二年間は口を入れる権

御召地 拾名

ばドイツの軍備平等

移民事業を

であったから存む

満鐡がやるは無理

その爲めに日本は

電数を来すが如き場合があった。 では、場所を異にする等の關係が疎遠さ 自然師に満願さの關係が疎遠さ 自然師に満願さの關係が疎遠さ 自然師に満願さの關係が疎遠さ 自然師に満願さの關係が疎遠さ に東京支社長および經調師田主査が、場所を異にする等の關係が は東京支社長および經調師田主査 は東京支社長および經調師田主査 は東京支社長および經調師田主査

决定、特產商方面

のは、現在に於ける文化分布

體世界會議さいふものが、

は獨立以來漸騰

機にその管理の期を一層早める職れてぬたが今回の帰氏の離低を 直方針の改善について種々研究を

る 第一歩さして近く流躍野四池、池 海側衛車の直連についてそれ 人、準備を進めつ、あるが、その 人、準備を進めつ、あるが、その は、一歩でして近く流躍と思いまく は、一歩でして近く流躍と思いまく は、一歩でして近く流躍と思いまく

施な見るべくかくて同方面からのし

歸化法制定急務

日系官吏の處罰上

廿日 ごろには本運輸の賞

月

の會員が歐洲に多いのだから、

の事がある。歐洲に發生しそ 稲も矢張り歐洲諸國の軍縮だ 水野軍縮全権の解朝談中に

國際會議ご

說

日本の地位

は起るまい。併しながち、結局一乗り上げる如き事は、近い間に

らの。日本も到底孤立するわけ快なものであること情せればな 職に於ける日本の立場は、不愉 しない限りは、わらゆる関係会の人種的偏狭的自選心から郷脱

500

日本案も討議の運びに至るまじ が一段落さなられば、英國家も

人の偏狭な自食心を挫く可く、

不良取引員

●ついてはずは特に

斷乎處置

東株休場の

にはいかず、國際的に仕事を含

隨つて日本の主張が暗礁に

白人教育の要

首脳の更代を機

調査局の陣容一新

◆本紙七日頼刊にて赤十字社満洲 本部において近く當地へ「健康 無料相談所」な設置さるゝ記事 無料相談所」な設置さるゝ記事

現情勢に即り

事歐洲本位になるのは固より

ある。日本が國際聯盟から

に會長山本条太郎氏が静性して後に無難法人東亞經濟調會局はなきに

大川剛氏の静伝如何に抗らす薬州ところ今回東に大川理事長の静表。

社外線の貨車を

の如く浦敷さらては全浦敷道(東 を除く)の電車の規格紙一につ 大を除く)の電車の規格紙一につ 大を除く)の電車の規格板一につ 大を除く)の電車の規格板一につ 大を除く)の電車の規格板一につ 大を除く)の電車の規格板一につ 大を除く)の電車の規格板一につ 大を作る。

後全然積雪

大連迄直通運轉

本月廿日頃から實施

事後後の種々の懐然

審判に際して全然此の懸

を ため昨年常時同會理事であった満 な重複な来すが如き場合があった な重複な来すが如き場合があった である。

かの各価主に非常な無音なもたらし 無は何れも規格の統一を見ずそれ が、獨自の規格により、殊に満数 が、獨自の規格により、殊に満数 が、獨自の規格により、殊に満数

英の金塊買上げ

金本位復歸の前提疑問

である、従つて右ニュー

用されず、特例な設ければな本には一般的の歐米的規則は 實際、國際勞働會議で

が之れを是認しないならば、

宋の入國に對こては何等變化なく 大いに、 を目におけるイギリスの綿布工 業、北溝におけるイギリスの綿布工 業、北溝におけるアメリカ及の ボーランドの襲粉事業など何れ におけるアメリカ及の ボーランドの製粉事業など何れ におけるアメリカ及の ボーランドの製粉事業など何れ

旅券檢査非難は 誤解に基く 門戸開放とは別

幸生丸認可問題

處置不當論の要旨

種別の調査に飲きな

無料管泔、施療

はいづれも延人員である

の期近き讃様と

材料薄乍ら

鈔票弱含み

電氣研究會

研究意見發表

京本学校の神道経統大事件 意の課練で見る かどの神道経統で見る

日本人

重つて議制約百難の審議な了し八第四回電銀研究會は大七の兩日に

新ないない ◆戦海を財産線引出るのは豊多き極み、幽島教育は出るのは豊多き極み、幽島教育は

小使の所行▲聯

期 失量 失量

を さしても
しても
最早
としても
最早
を見るに
至った、 かくて
演演
を見るに
至った、 かくて
演演
を見るに
至った、 かくて
演演
を記述に
等め
に同三線のみで約三百五十車の
改造に
等め
に同三線の
の吹造に
等め
に同一線の
の吹きに
のいきに
のいき 委任 經營さなると共に同

保質の出席を求め継ぎないこととなった。 「展より植谷配車係上低以下各職係」 の大きなのとのでは、一般は、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般のでは、一 海線局が州海郷船でして

ませわが、一 総成においては同能な普通船舶 | 百三十七號を以て律もたさすれば種々異論 が呼かれてある ある、從つて萬一梅務局が頼令第 響道船舶とは急燃相違した船舶で開係者間に

第1、本産業に対しては出来るだけ、日前所の満、麻崎民間の資本を販売し、それらの産業に對しても満壊さして助成をつってある。これの産業に對しても満壊さして助成をし、の産業に對しても満壊さして助成をし、それらの産業に対しても満壊さして助成をし、それらの産業に対しても満壊さして助成をし、それらのできる。

す、鉄所しままして高級におきまして高る必要があるだにこであると

ないに降するやうには

うならな 東亞動業であるこかいふやうな農 東亞動業であるこかいふやうな農 自然を現の記載は、砂疹の直転します、それできりいふ意味 此大規模の珍民事業を満断して助成することに、とけ な用ゆるさかいふやうな仕事に對

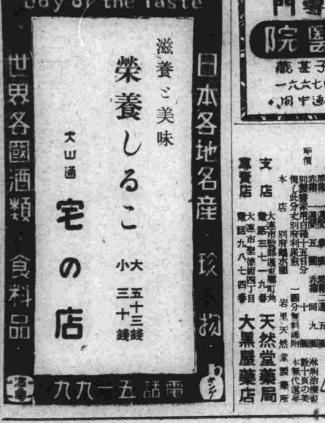
のといかやう

电より續々輸送されてゐるが、一 れる大量の石材確子なごは且下大れる大量の石材確子なごは且下大 、新通信用機器に就て 瀬地中試電氣研究科員 、交叉に就て 川井田中試電氣研究科員 輕鐵敷設 新京石碑嶺間

日は午前九時から満洲文化協会 業で左の研究要表があり正午無事 業での研究要表があり正午無事 でたの研究を終了した 、満線における現業個別呼出電 石碑領に風都建設用であるが、一 が國際管理下に置かれなかつたのが國際管理下に置かれなかったの

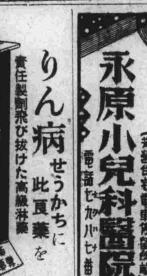
線条 大阪三晶は各限三圏郷みでかまた。 高を入れ端市も買薬ポタで小手合 なかまた。 銘柄 約定期 値 段 梱数 の 同 七月限一七二五 二〇 同 九月限一七二五 二〇 日 九月限一七四七 1〇 麻袋小聢り 綿糸昻騰

of the laste 滋養ご美味 栄養し 界各國酒 本各地名産 るこ 食料 小大

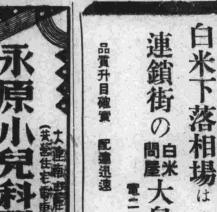


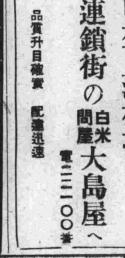
店

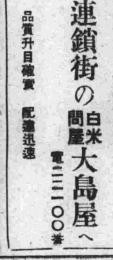


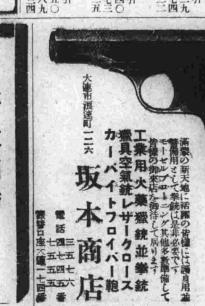












四



pu :

石界の開祖 百船 大連市工場 并二

文 (規則) 一八〇六〇 八〇九〇 八〇九〇

合

五品保

で進場し且つ

ある結核科の特践な

極にいか大なる事由は、 簡なる療養法を充分で

正に陸上の事体に海上の場がするのである、例今の際がするのである、例今の際がするのである。例今 満場のない場合、海外が 機は無いのである、後つ が者のいは人ごすること 典版でこれに認可な奥へ たが、その後これを概分を書き吹 直轄の下にこれを統合せらめてる ・ に個別も興生局の記 あり、無安無器の統治下に在る地域は楽古黒の三省で同様な立場に、本るも東西南北分響を稱してぬた、め一般には乗安無器が松天様、、 あり、奥安總署の統治下に在る地質上國務院各部と劉等なる關係に解するにいたつた、奥安總署に事

方に関り同じ経行さて石質像製ののである、山元は石碑織の少し南

■蒙・人類派はず 腐々保合な 日を辿り豆粕、豆油は開散保合、 は場の定期は大豆は那勝賈に強保

量採掘運搬を置ることになった

大豆強保合

石はが連載のため軽便鍵道教設工事がは特別市々政公業及び南浦奥楽 の二本のトロ線によって連載され

興安分署の 幸生丸の皆郷調可能 (従来の『分響』の文字を験止せん。 東郷、西郷、南澤、北郷等を置き、 東郷、西郷、南澤、北郷等を置き、 東郷、西郷、南澤、北郷等を置き、 東郷、西郷、南澤、北郷等を置き、 蒙古民族間に名稱:

九千六百七十圓

南満興業の

竣工は建設事業の促進上非可七十圓、五月末完成する

名稱廢山 満洲國で考慮 とつゝあり、近く吹棚されるもの ・ とする難がさかんになつたので、 ・ こする難がさかんになつたので、

を政府において起草と起案中であった政府において起草と起案中であって大義物を如何に取扱ふかにつるが、問題に國籍法師を離化法のの一大義物を如何に取扱ふかにつるが、問題に國籍法師を離化法の一き慎重審議されて居る この見地の下に満洲國成立後從來一ごみられてゐる【新京電話】蒙古は蒙古人による「こつゝあり、近 漫然海 **没滿者防止**

北少粉は今回京都第十九旅脚最に【東京特職八日發】前新聞所長古

古莊少將赴任

頭には第一旅隊長その他多

画 英語はのルーズヴェルト米夫新領域のおおは完全なる單獨金本位復識の容易ならざる米値が英値と端の行けになってるの時後離かを置きません。 -ズヴエルト米大統領 この數字を見よ

る限り不可能のここに膨するから」と観測されてゐる 解状脚で共に一層 解状脚で共に一層 を表にては此點に を表にては此點に を表にては此點に を表にては此點に を表に た正確なる統計表

然るにその後これ等各級

斡旋 朝鮮人 男 選送 朝鮮人 女男 女男 | 製料 | 日本人 宿無 日本人 朝鲜人 四八 四八 四十二十二〇五五 1七二九二〇五七二

四七四九二四 一 一 八二 三九二一七二一九二 三九九七二九四六 二七九八六〇五七七〇 任關東廳小學校訓導(各通) 熊本縣公立小學校訓導

任關東鄉小學校訓導 香川縣公立小學校訓導高田 愛綾縣公立小學校訓 山縣興除農學校數

温保(袋込四七七〇四七八〇 大豆)裸物 一一 大豆(裸物) 出來高 百庫

世 一連 法根事件を以て

眼

院医科眼并王

二三五〇三五八九 pq

唐清大理/ 建市王等地图第17三〇番

杏杏木杏 ○ ● ○

三色彩が 電五二二

沿線へのおみやげは 梅 連

況兄 男

内地變らず

地から満洲観察園も漸く申込が 續々ご視察團

の捜査願

春のそゞろ心につい浮氣し

奉天ど大連で二組

に満洲へ」と

鞍山守備隊の杉浦位長の分骨

ゆうべ大連に着く

五月來滿 天龍一行着京

また松花江の繁水は来る十五日ごに、は八日瀬薫々道部に入電あつた、電視日瀬薫々道部に入電あつた、

鴨様江全く解氷

ろになる見込である

漸州旅行者の誘致方法研究打合せ 案內主任會議

【新京電話】関西相撲協會では大

シャズと能率

りひたつてゐたが、六日午後士時 あるので各署に手配捜索にかけ健後の如くカフエーに入 書い場を結ぶべく北行しい 中東カフエー女総で夢の

御利益を費つた男

五列車の三幅目手

秦れ郷るので西 隆 紫につき出き 郷二遺間の際を教はこた上なほも る銀行風機本孫人(三)さ孟な交れが居合はせた相合属子鬼太町 愁五人男

世界の仲間入りをする

遞信省意氣込む

新興満洲國の

土木方面視察に

牧野內務事務官來連

盗版を没收

最近教料書を盗取し収慮してゐるが國定教料書を使用せらめてゐるが

滿纖双廟子驟村瀨政之助

園五十錢 滿級九菜驟西量周 滿級声家屯驟同驟々友勢

十圓九十一錢

滿鐵夏家河子驟小後牛菔滿鐵鐵衛保線區同區交和會滿鐵金溝子驟驟員一同

滿纖楊木林驛楠原盛藏外

毛皮産地ごして

滿洲は世界屈指

毛皮動物の調査に

洲國の土木方面につき質地に視 粉事粉官牧野雅樂之丞氏は新典

犬飼北大教授來連

齒科醫自殺未遂

愛妻の離別を悲んで

像な子様様

墜落慘死

教職を退き謹慎 津島校長、地方部勤務 日本相撲協會脱退後始めて護術各

【東京八日費】海軍物公表大尉日濱市豊氏は今朝十時 黒縣太田町中島飛行場では 中吹落世死さた、同大尉け

【門司特電八日孁】今朝門司に入 ぎ込み手當を加へたが生命には別た「刺北山」と入事でも加へたが生命には別に、「対して、「大明親は正正した。」 犯人あり 中銀券偽造

【奉天電話】中央銀行祭

定期船假泊

夫人自殺す 大內暢二

「東京七日教」品川區五屋田に居 三氏夫人コスエ(*6)は昨夜カルモ 三氏夫人コスエ(*6)は昨夜カルモ 三氏夫人コスエ(*6)は昨夜カルモ 以来力を落して鬱々ごして居たも

Particular of the particular o

大帳の故で不

東連線が間に合つたのが照めてくる破れ釘から解放されまっくと破れ釘から解放されまっ 風薫る空に躍る鯉幟 太鯉郎枠 一二、五〇より

行 洋 森 -三-四劇街鎮連邊大 陽遠·京新·夫孝 日瀬瀬東京安計・本る四月二十一本の四月二十一 なった

瀬しいた國防機に献金

(中央流来 はイフォンセンカーにと) はいません (中央流来 はイフォンセンカーにと) はいません (中央流来 はイフォンセンカーにと) はいません (中央流来 は水イフォンセンカーにと) はいません (中央流来 は水イフォンセンカーにと) はいません (中央流来 は水イフォンセンカーにと) (中央に) (中央流来 は水イフォンセンカーにと) (中央が) (中央が)

新 着 三三年のモードが山のやうに参りました

連鎖街

流行品が澤山人高致しました

二二二二七話

勝合神社へ金一封な贈呈と勝合神社へ金一封な贈呈と

(本飛行は天候に依り變更せらるることあるべし) 四月十五日 哈爾濱 — 新京 四月十二日 馬水子 — 紫順 — 周水子 — 奉天 四月十二日 馬水子 — 紫順 — 周水子 — 奉天

神社から献金

追加左記の通り感謝飛行實施せら飛行場に於て思名武舉行致被候條多

付通過地は國旗な掲揚する等適宜歡迎の意な表せら

成り來る四月十一日午前十時より開水子

獻納飛行機命名式舉行

・昭和八年四月

飛行機獻納義金募集取扱中央委員部



日曜祭日は星ケ浦へ

「サンルーム」には満洲の花に魁けて

樂しい一日をお過し下さ

春の草花が咲亂れてゐます

星ケ浦ヤマトホテル

春蘇る星ケ浦

御散策の疲勞は香り高い一杯の

ホテルの珈琲で癒されます

ホワイ ウャスキー

滿鐵鐵道部港灣碼中川名



東北東海岸大震災

分別の日

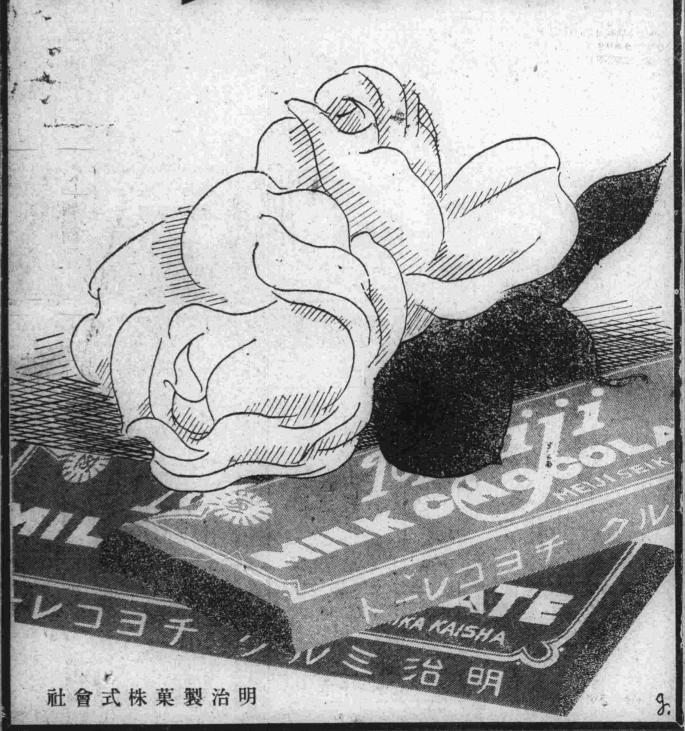
職道部大連戰道事務

線區同區

本店 大連市惠比須町九二. 電話三七七六番

於ケル勞工收容(數箇所ノ收容所アリ)給ノ請負

勞工ニ關スル業務ヲ開始致シマ木建築業者ソノ他勞工使用者ノ シ種 チ計ル





ル入へ権給収映場広西 二町河三市連大 七六八七語場

奈良

六二六 円円美

微笑堂薬房

大連若狹字局角

軍結二 ニーの 凿

倉家

回薬盡

立大三四話●

取

扱 目

會社大

話(代表)七一〇一番

務 式株

哈爾濱

態じま 牛莊、安東縣、奉天、 業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、 すの 新京、 運送業、

保険並に船舶代理

話 五洋 六 ^ 番行

羽





(四)

た電話つてのな誰だか知らなかつ

郎作 史畵

解ちなくなった

清水式

精米機

(155)

避難朝鮮人を 更生の道へ導く 一面坡や田庄臺に

模範農村を建設す

新京金融組合の

吉林出張所設置 近く請願委員赴京

をれた以吹正したり要版の策を識れては其の後引進される事でもあり、 事機に動まより在る事でもあり、 教の度和と云ふとのは戦に像大なる 教の度和と云ふとのは戦に像大なる 教の度和と云ふとのは戦に像大なる が、其の便和と云ふとのは戦に像大なる が、其の便和と云ふとのは戦に像大なる が、其の便和と云ふとのは戦に像大なる が、其の便和と云ふとのは戦に像大なる が、またが、またが、 を機関作成中で設置されたる時 では、

勇士の告別式

生の義金

なほ望み得る殷盛 特産市場公主嶺の展望 繋る満洲國の經濟策 て信用極めて教庫他の不能であるが概という。 を 百萬元以上の融速ななしての情報という。 を 百萬元以上の融速ななしての情報という。 を 百萬元以上の融速ななしての情報という。 の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託さ相像ので之を の大半は囲歌不能に隔り目下手託されば、 を のたまり新聞 公主嶺支局 池 永 修 二二

托送高

に大式る三月中の四平衝撃特無記 ・した式る三月中の四平衝撃特無記 ※高は五百卅五車にてその内諜は ・一〇、高葉七七、小豆一、満婆 一〇、高葉七七、小豆一、満婆

當つたのでいづれも豪参する者が | な式場さら小川大陸長以下全隊負債機関 五日は漁洲圏の海町節に | 像死、六日午後一時小學校の | ※単 五日清明節の當日 一日四件 寒夢者旅順附近を燒く

徵兵檢查日割

議員の選舉 市民協會評

設立を要望 住宅組合の



電燈の消費經濟

天威牌電泡

以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電 電球は電氣を光に變へる仕掛でありますから、電氣の消費が少く發光の働きが大なることを理想 氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外観が同じでも、如何に値段が安くとも、 と致します。悪い電球は電氣を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電 又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費 燈料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であって、電球の代價は其一割 少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。 電球と電氣の消費

を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始 これは水年の經驗優秀な技術精巧な機械を以て繊細な多くの工程 めて真の電燈消費經濟が得られるのであります。例へば

錢、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致し 毎日平均四時間點火して一年間に支拂ふ電燈の費用と この電球 甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五

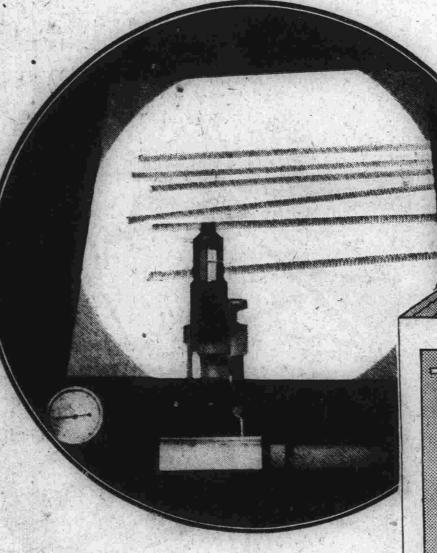
甲の電球 六〇ワットで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし

乙の電球十一回	甲の電球 十 圓	一年間の電	電燈料單
圓五十六錢	五十一錢	氣料	- 價一キロワ
十五錢	三十錢	電年間の	ツト
十一圓七十一錢	十圓八十一錢	(合計)	十二銭の場合
九十		差	
錢 損)		額	

若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に 右の如く乙の電球を使へば九十錢の損失になります。 七十五錢の損害を受けます。燈敷が多ければ却々見逃し難い不經濟で ません。 あります。故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はあり

マツダランプのフキ

メントを七十三倍に擴大せる窓具



電球のフヰラメントの 太さはどの位

グラムの千分の八、又其直徑は一センチメートルの千 四〇ワットの電球のフヰラメントを四十四キロメー クラムに足らぬ程の輝さです。其一つの線の重さは一トル(大連旅順間)の長さにつないでも其重さは一キロ クラムに足らぬ程の細さです。 恰度頭髪の半分位です。

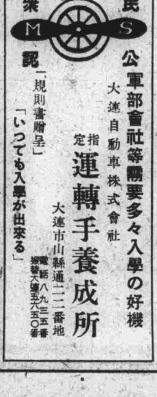
ます。其様な精密な検査を經て出來上る迄のマッダラ ンプの工程と試験とは其總數實に四百八十を算するの 灰敷と其間隔との正確さを試験した工程の一つであり 真はフヰラメントを顕微鏡で七十五倍に擴大した影 を背面點燈のスクリンに映寫してフヰラメントの螺

豈 錄 商 標

ラメントはダングステンの極く







邦文速記科新學期開始 英龍原三〇八番

元線の快撃
神殿料 事生五銭、一般二十銭
神殿料 事生五銭、一般二十銭
四月九日町リ十八日マデ
四月九日町リ十八日マデ
四月九日町リ十八日マデ



大連諸會社成績玉

社は時局の影響に比較的戦感でなく、 で、好況時と難し需要が減速せの反。 で、好況時と難し需要が減速せの反。 で、好況時と難し需要が減速せの反。

要が一足飛び一覧無事業、東海事業、藤富業等もか譲渡せの反一向上でて居る、此等の事業の外にない、一部に関係、一部の事業の外にない、一部に関係を表して、一部に関係を表している。

物品販賣業と製造工業

購入の機械は

成べく國産品を

まだ千萬圓位は買ふ筈だと

矢野鞍山工作課長語る

年十二月期限の第三十三回が悉く り見て値上りの地域以上の相場を維持して居るので、全回費行の分をも五分五厘パーとすると、投資条側より見て値上りの地球も減く、交流機能としても五分利ものは會社々 というしている。

「東京八日登」日支配税互惠協定。 ・ こなるが、総製品に繋てる現行互。 ・ に来る五月十五日を以て駒隈満了。 ・ ののでは、 ・ のでは、 ・ ののでは、 ・ ののでは、 ・ ののでは、 ・ のでは、 ・ のでは、

H

時煉瓦窯業者を招致し、陸軍經理 イヤ暴騰の傾向にあり、 を機勝さらその必要な は一般土地界のみ とない。 の風機促進を明するたなく、便かに悪寒或の焼け碗りか 光力砂の関帯促進を明するたなく、便かに悪寒或の焼け碗りか 光力砂の関帯が続ばこれるが、現在では全ペストック品。 た力砂の関帯が続ばこれるが、現在では全ペストック品。 自 として、 を関係がある。因に煉する たっかの関係が続ばこれるが、現在では全ペストック品。 自 として、 をして、 を 本年所要煉瓦は 大大人、陸軍經理 意味から非常に希望されてゐるにか、八日午後一 魔跡までの繋ぎはあるがあらゆる 魔跡までの繋ぎはあるがあらゆる

大約一億の豫定

新京建築界の大需要

製鋼所はいつ認可になるか豫定 というない、これからその時分には判然さられるからその時分には判然さられるからその時分には判然さられるからを表示が 製鋼所はいつ認可になるか豫定 が船購入問題

ル氏教書を送附

委員會開

關稅引下げ勸告

来の特計更成聯一年を三ヶ月でさ来の特計更成聯一年を三ヶ月でさ

東京よりも七日夜左の如く大汽本 には何等の人歌がないので、大江 「大江の外龍購入問題は慶報の如く にながら安協家と 「アシントシ七日会」上下呼院民 あに洗し、悪に右歌語に影き政府になったが先月初め東上以来談問 では直に増田戦務に對し、之等の は、ル大統領は来遺職使一勢引下 奥へる法案が養命に提出される等になったが先月初め東上以来談問 では直に増田戦務に對し、之等の は、ル大統領は来遺職使一勢引下 奥へる法案が養命に提出される等になったが先月初め東上以来談問 では直に増田戦務に對し、之等の は、ル大統領は来遺職使一勢引下 奥へる法案が養命に提出される等になったが先月初め東上以来談問 では直に増田戦務に對し、之等の は、ル大統領は来遺職使一勢引下 奥へる法案が養命に提出される等になったが先月初め東上以来談問 では直に増田戦務に對し、之等の は、ル大統領は来遺職使一勢引下 奥へる法案が養命に提出される等になったが発見が表示し、近に有数語にある。 「けた動きする特別数書を養命に送」である

滿鐵社債三千萬 利率結局五分か

ロシア側で反對

露支國交復活早くも頓挫

(東京特電八日**癸)**大淵流強理事 情ではあであらう。 一、類限七ケ年(二ケ年据版、後 一、類限七ケ年(二ケ年据版、後 一、類限七ケ年(二ケ年据版、後 ここに決定したが、その取扱品種。 ウシアの反對に参うてゐる 中央政治會議において國際貿易局 みた取扱いここを原則さしたので中央政治會議において國際貿易局 みた取扱いここを原則さしたので

十日銀行代表者で協議

滿洲粟大量輸出

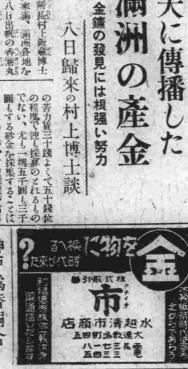
關稅互惠協定滿了後一

巡回見本市開催

神戶市主催 大連では十一、二兩日開催

支那關稅改正か

過大に傳播した 満洲の産金



前流骤地賈調舎所長村上飯蔵博士 は約一ケ月前に来滿、滿洲各地を にて歸京したが出脈に先立ち船中 にて語る にて語る 大體用件も濟人だが、滿洲各地を を を が、現在は活動の 中心ごして重要な存在さなつて あるこれをみて大變響しい、滿 別の産金も勝分大袈裟に傳へら れてゐるが、現在までの資料は れてゐるが、現在までの資料は れてゐるが、現在までの資料は

生 全計二十四萬 六千人ごある

滿電と共同

大發電所を建設

滿化工業の基本計

八日歸連の岡村審査役師

を動物で打合せのため に他な一般であり、あらた。 に他な一般であり、あらた。 に他な一般であり、あらた。 にのもりを表でするはせ、 にであり、あらた。 にのもりを表でするはせ、 にのもりを表であり、あらた。 にのもりを表であり、あらた。 にのもりを表でするはせ、 にのもりを表であり、また。

若狹町三(西通入口)

治療開始

海為替情報

ま 同中よりまで選べ 型富 雑株あさりの絶好期! 脳四

鮮銀大連支店上 中央銀行の機能奪回に努力 状況の悪化をみる

積極的に轉化した

大 一七、九三十二八年三月 八年三月 一六五、四九三 一四、七八六 類別 七年三月 輸別 七年三月

の多きに達した、かくの如き大量、持續南下するものと見られて居るの輸送を始めたので安東購通過の のレコードで購員は大多にを懸めの輸送を始めたので安東購通過の のレコードで購員は大多にを懸め 商議工業部

の滞貨激増、輸送遅延に 対 の滞貨激増、輸送遅延に 埠頭滯貨一 當局事情を 一月金組業績

在 二四八、四四八 二六三、六三五

東京舞踊

大豆昻騰

況(八里)

戦艦ユムデン 日より歩利用を

森靜子・鈴木澄子の お好み安兵衞級妻の

女

が初まつたかで思ったら大書に埋

ふ何千萬の金塊を掘り出しは引き返さなければなりませんでします。王はからだよりも大きな手たかさ思つたら大書に埋しら王はいつもそのあたりまで來て一筋は注さ場でごす黒くよごれてあ

だつて王はみなしこでしたから。

やうに強い光を放つてゐました。

子供の遊び場へ来ました。

~ふんで廣つ場の

お家の中に作

ふさ元氣が出て來るのです。

だれも見てゐる人がゐないで思

家が音樂に合せ

王はいつか

大きなお一の恐ろしい鎖で

つめたかつたお思が、だん

れぬだらうさ思はれました。

さがありました

た。王は過ぎた日のここを思ひ出

ながら、お馬に近よりました。

お馬のお腹にそつささはつてみ こたら、ひやつ、こしました。

今日は日曜ださいふのに王の手

このま、歸ったら、あの愁深い 能はいつもの年分にも足りません

いったのでせう。

干は無事に入口を通り抜けるこ

間がきたので急いでお家へ歸って

乗りました。遊動風水にものつて

にみされてゐた 廻るのな、まる

王は麻手で馬の足かさすつたり

殿は王のするまゝに任せて、 の上にあがって見たり 王はさびつくやうにブランコに

見ました。ゆれるたびにキュッ

木の軋むやうな音がしました

公園の番人はもうるません。時

來たのでした。ぼそり

思ふさ王は瞬りたくありませんの せるにちがひありません。それ 分は、きつき王をひざい目にあは

。ぼそり~一酸れた 夜が王を自由な氣持にしてくれっさ公園の方へ歩いて が自くつらいてぬました。 ひつそりした公園の小徑、小石

てもれてしたっ

ドがありました。

公園での人類の中心は何さいつ

いふ金は王にさ

たざへ五錢出

つてしまひました。

こ考 E

王はお馬にまたがつて得意にな

しません。

また少し行う

「五分問五錢」

さ記されてあい

さができたのです

ゼルスの町の真ん中で地下魔工事

鋭い目で看視してゐるものですかに小さな番小屋があって、番人が

す。風呂に入らないので、顔や首 王は汚いぼろ服をまざつてるま

町の中央にある公園には、入口

D

れてゐます、最近の

面白い

アメリカの資金

さいつて猫も様子

が中「ゴールド·ラッシュ時代」

たりすることが大ばやりで今世

っ、世の中が不景氣の結果アメリ

の大手ざたしてゐま

こか、松花江附近に金鯱があるこ

たメートル絵の所にあるここが確 地臓ぎをしたこころ果して北下 で地臓ぎをしたこころ果して北下

瀬州で

も遼陽の奥に砂金が出た

なるご金を掘り出したり、探し出

段が大墜高くなりました。さら

心ださいかこさになって自然金の

かほんさかなんさも言へませい

ってゐます

狭い道を 小道智

ご丸で雲をつかむやうな話で、 寒になった」さいふんです、けれ

大派にあつて難能しひどい目にあっていませんでした。つい最近

けましたが一つさして成功した 爺さんな氣取つて質さがしに出か 説があつて書から何回さなく花咲

んさうに金塊が出てく

自分で持つてゐた方が安

☆ ★ ☆ ★

世界はごこもこゝも

でした。まるで野良大のやうに歩

先生「ウサギの頭を斬る

き廻つても、紙層や空瓶はなか

能さ同じやうに王のお腹も空いて

能一ばいになりません。その

靴をひきずつて、王が公園の入口

ました何島で何島になったので さ二孙の鳥になって飛んで逃げ

 \equiv

先生「牛の頭さ熊のお尻

生徒「ハイ九ミ鳥は傷です」

がれてゐました。街の赤や黄色の に立つた時は、日ながの着もたそ

童

ンが、空の壁にまけれ

7

マご行く道

木千

金狂時代です

一旅順沖 に沈んだロシア

単艦引揚げの話はもう三年越にも

かけて大評判になってゐまず、こ

→さ見物に押

つは

南アメリカのお

つたのは「百六十年も前にスペイの金塊が埋まつてゐるここがわか

イルの大平洋の小ちやなココス島

に澤山の質を埋めたさいふ古い

起る道。おていつないで

夜の道。

ア暗さればる道を

田甫の中の

話でパナマ運河の西南五百五十マ

すためであることが戦つたのでヤ

づれも雲を摑むやうなお話

水湾船に積込まれた金塊かごり

さうで懸命になってるます。

珍

問為









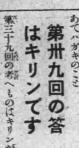


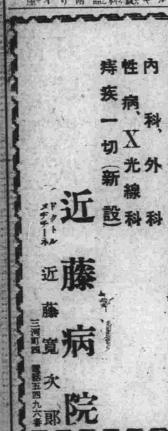






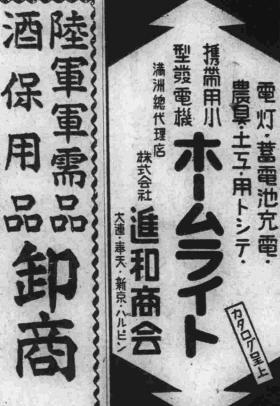
ソロッタ レデスツ







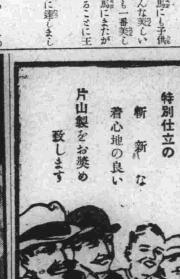
のも物

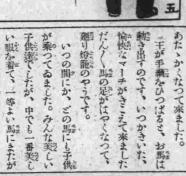












ってゐるのは自分であることに干 王のよろこびは經戊に達

した、どう云ふ譯でし

こ梨を食べてゐる滿洲人の子供



<u>E</u> あつてゐるさ兄さんが「あれだ ら触れて慢が勝つたり



げて行きました。ごうか



四) 先生「1人の子供が蝕を 生徒「ハイ點になり



持つて行くさ他の一人は戦をさ

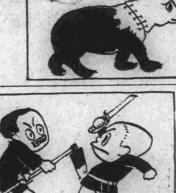








あでせ







王の夢はなかり



伸びて體重も大人そこのけださ て昨年の誕生日から終十サンチ ンチ(八尺)の大きな城やがア カのミゾリー州にゐます、 五歳で ニメートル ト・ワドロー君さい 四十サンチ トル四十サ



軟球にして硬球の快味あ

粉色 大連市吉野町 (三越傍) 電話七五五七帯

が照してゐました。



天城三郡を約五メートル、周園約二萬二千十二

3

職大山地の整地の深さは称

2

の先まで約八メートル 新京の満洲関純政府は正門の旅程

門線 江=緩縮の髪さは百十八メ ートルで、際緑江の長さは五百六 トキロメートル

十キロメートル

お父さん・お母さん教育 やさし 八單位おほにれば澤山です

らX 総の長いのはメ

一十センチメートル 大人の手を

かし一尺さいひ、一貫さいひ、一

互に何の関係も持つてゐないと

トルのやうにお

栽なる

からを見が続

西ジ

2

ラッシア蓄音器

三個目の食物を開きまし

程ざこれに無断心であるのは、あ 度能能の法律が公布されて十三年 はた自身時代後れの人間である。 た裏巻するやうな でせうか?、関東州は法律によ トルといってゐるここで、尺質法のやうにル法、つてゐるここで、尺質法のやうに ひ出郷目に定めたものではありま (新) (新) (和)

トルが、デシにみられてセンチ

キローでヘクト出かけたメー

でも履でもメートル波な響えなケ年の強廉を認められてゐる) にばならない時がきたのです (但し酸取引の種類によって何 ートル法はむづかしい ル出に強り ばならないのは全部併せて僅かに 八単位に過ぎませ ヤロトカ 長さひますごメー まづ物指の方から言

ワーさいつた機様です て、特別の一合入りはニデシリ 人の晩酸もコニデシでいくです トルの壁になるでせる、御主 「キログラム」「ト

くメートル法を使へるわけですがの八単位を知つてぬれば不自由な 際のうちに育つてきましたから 尺質法の教育なうけて而しその理 すかしては デ メートル、一グラムさいつても跳 シ(五勺五)

日本は明治十九

年になってから

政治家はみなさう言ってゐまず

で従来の里や町の代りに距離や の二つを知ってるれば充分です 代りついあります、デシリ しまずから、酒、醤油の一升酸 ルはその十分の一ですからかや ンチさいつた具合です、次にキ 容積がいは「リットル」

以上のやうに ら約十三元多くなつてゐます。

現までは、メートル公三尺三寸) メートル(セン・チ〇三分三厘) トン〇二六六、六七宮) キロ〇二六六、六七宮)

五センチメー

事の幅位

けです、それには平常色々なもの 大人もこれでなくてはならないわ いふこピンを響いてきます、私選

元組は

です

要です、今の小學生には一里さい 質観念を養つて聞くこさが是非必 念な品物について並べてみませうあります、御影響までに単他の概 れに明れることが一番

が指の幅位

マツチ種の農 大連、新京間 四百キロメート 二キログラム 煉頂の目方位 南土山の高さ 三七七八メ 四五キロメート

マツチー精性 白墨の国方位 ール概に年分残の 元さいつても百二十気しかないで

能けて機能先さ中能先の配位 で位 敷品一本の目方位 ビンボンボールの目方 中バケツ一杯位 御飯蒸に一杯位 配柱の高さ あつたり戦闘時代がつざいたり まけに明治二十六年の概律では尺 にしたさいふわけではありません のです、このために日本はごれ程 世 這人つて来たもので群雄割嫌が 容積も何な標準 の原器は温度の變化で狂ひのこな の知識を傾けてつくられま なる度量的のここであります。 るのには色々な ました、原器さいふのは一番元に 臓が伴ふのです

班終この不便な無職してゐるでせ 異つた度量がか持つてあること 洲に住んでゐる情さんは實際に んになった今日、お宮の園で園しか側はこれに要請しなかった時 後属に大切にしまつてあります れご十年ののち明治十八年になっ はアメリカやロシャー その後三年、千八百七七十五年 い「ル焼油が結ばれました、常時 ーブルさいふ所にある萬國度

Ξ

いらなければ世界の人々はごん を使ひます、その上浦洲語やロシ ん「度影響さお鏡さ音楽」さへ ア語を知ってゐなければなりませ が結局出ないここにしました。

はちゃんさ世界共通のものさなっ ばならない。三世界の偉い摩者や 行してもちつきも聞るやうなこさ 便利でせう、皆さんがごこを施 からみなさん此三つ たので大正十年の議會を領事 正式なりが國の度量 ル法を使ふやに政府にするめまし 法はごんくご振まつて大正八年 さうして明治二十六年の法律 本の學者が集まつてメ

つてから三十五年目にいより

た、明治十九年メー

法専用の度量資金が制定されま

¥ 60.00 No. 60 月賦 一回金御揚と同時に現品先渡 中の日は日 六四七會

びメートル法の三系法もあつて

かりに町を歩く一人の紳士を捉

律で認められてゐる日本の度量

ポンド法お

てきたここでせう、メートル度量と か、このためにわれ

1

能衰弱になりさうなほごゴチャ は一番ひろく使はれて家庭では **奥服ラシャ類なごか計る単位さ** 百三十六センチ、羽織なら百セ たさへば普遍本裁男物の身大はで従來の立や分に相當します。 して是非必要なものであります センチメートルはその百分の一

で販賣してゐる石炭は千六百 グラムの千倍で石炭なご 機で定めたものでキロトンより 斤なートンさする関東州の法

巾に握り拳を加へたものであり メートル」の三つを知つてるれ と「キロメートル」で「センチ トルは壁の様 水を入れた重さ一詳らく言ふ不自由ありません、柄物に一 あなたの機能は五十三キロであ キログラムであります、例へば るこか、自然三斗は四十三キロ 常します、このほか「トン」さ 干分の一がグラムで恰度敷島一 この三つを知つてゐればまづ 中の重さ (○・二六気除)に相 リットルの蒸馏水の重さが一

小単位でこれは普通「キロト べるためであります。

これはまだ尺貫法が聞くコピリ はいつまでたつても容易に難え難 上で重さなり、容職なりを思い押 いてゐて一度頭の中で振算な 根にはメートルはこ

これだけて臭煙的な品物について

(* メートル数は大人よりも坊ちやん、蹴らやんがたの方が (* **) でってよく畑つであるのですからまだメートル級のお (**) でもないお父さんやお供さん方に悩さんが先生にならつ (**) でよく概へてあけて下さい。次に顧問いメートル級のお (**) で てよく観へてあけて下さい。次に顧問いメートル級のお (**) で 話をいたしませう 條約

に仲間入り です、日本の古い尺質法度帰郷は 午線の四千萬分の一が一メー 明位一十六年に法律できめられて 北極で南極さた通る地

てゐるのです、メートル湖は今か

大連連頭ーで開から影整の北端まで七百二十六メー 前く四十年にしかなりません、し ン三世は第一回國際メー 十年今から六十三年前、ナポレ ので総ち歐洲各國に無はつてし ら百四十年者フランス人が考へつ

> 大いに世像につせめることになり の日をメートル接地常日で定めて

面の防波場はコーチニ首四十四メートル

ネズミにも

中においしいかいもな入れておい 事だと思つたら、料金を振ってい れに味を占めて又お芋を入れてをました、そのお家のおばさんはこ ウ助君はお妻所を売ずだけが仕 たさいふ感心な難もあるわけで の十圓に當ります)を入れてゐ らその際に最君がみんな喰って まつて、その代り二ドル札(日 州の或る百姓のお家でお網の さいふのはアメリカのミン さんシッパイ よくばりおば

台

遠陽白塔=総さ七十五

お錢を擦けず喰ひ逃げばかり はお札を願へて遊んでゐたがおい のるさってす、初めこのチウ助君 いおいもた見つけたのでおれた ら横に小判で言ひますが最に たが二度目からはちつさも 七十五面也 院間W書御申越次等進星 短線から御使用協來まず 南滿洲電氣株式會社 治瓶?皮醬! 保健の源泉・

終くべからざる必獲品なり 品にして使用率つて競便が







のために一家に重量…… 五〇〇円よっ

小思議!琴を奏づるは

講釋師泣せの絶世の美人

日九

機用せい」秀

ス満担総に関する制外交流長の 人満担総に関する制外交流長の ねる

五

車。見

本をいふ時に息を繰り吐き出され 加減にして後からオアミロを二段 字ツー は四スーミ同様上下の を成るべく離け様にもて出す。 本へウンア は木アでもなく、

などといったら間違ひである。

次の語を護解せ

教包改

總代理店

オ

印度リプトン株式會社

事物の名の上につけていへば つぎ 率れるこさに成る。 寫は学を書くって、意は

前週の答

の部が勝こえる流にするのである 同時に更に口を開いてエミアの間 ではなくエミいふ批音を養するこ

新聞、雑誌 新聞を見る (1) 何の学か 何の繪か 何の繪か 写シエー はエの音を共像最後 - を演げシエイと成らの様にする。 まえ(ウ) は十) スーないふ時と同様古を後方に曲たまく日か が分つぼめて置いて) ス(ウ)と養 でするのである。

【 熟明 書進呈 】

リプトン紅茶(紫紫:紫癜) 効 主 神頭月浮産ヒ血子 性胃氣けりみ込症 本 町川 城京 社會資合藥製鮮朝

П

わが軍用列車爆破 上海四川路高山洋行店員田昌三 いた、体験 を がで支那人學

南の支那軍は十五日突如前進な

大、響銃なつきつけてが かしめ震場を三百圏を張奪して がしめ震場を三百圏を張奪して の対した、総々大連にもギャ

年前

回

國境ホグラ危 十四日)

補金實に三百萬圓

※古塔方館の販売帳の対伐を終って帰還の途にあつた村井○の勇士をのせた軍用列車が十二日衆更ハルビンに近い成高子 日國境ボグ 部られ

論に隆軍

傾の姿にあったさころ 相手に上海の係被交渉 緊張

行はなる 李さ大根のうましかみ 大根なましピフテ

土(地海苔の味噌汁 (里芋ご大根のうま(シチニー、金平牛蒡、ほって、サベッの酢の物 カロニ、春菊の胡麻和へくてベッの酢の物 カロニ、春菊の胡麻和へくで、かって、おって、 はおる (自菜つけ合せ

寒さ 年中夫婦圓滿家庭團欒のほつこり溫まつて氣も緩々 《奏實母散

青母散

銘酒白龍正宗

市街陸田西京東南通

日龍酒造傷

反さして観撃排撃に決し事態は懸さなつたので停戦場備帯定逮

郵便所にギャング

リ、文件勢守に此事を告げ 教正の屋が出て歌の纏め、敷正の屋が出て歌の纏め、敷正の屋が出て歌の纏め

おゝ嬉しや「木村さま」 太閤笑つて貞女料千石

(四)

陣中の徒然を慰める為

雪を差出せご申傳へツ

・金閣寺で撃城のお話な ・金閣寺で撃城のお話な

開いて漸足いたして、

不塚子酸、なほ彼の傑術一右衛門: に我無響を妻さして送らん約束を さへ酸率の使者さして送らん約束を さへ酸率の使者さして送るさは駅 かかからさる島番の自徒、速かに追 かかがらさる島番の自徒、速かに追 かかがらなる島番の自徒、速かに追 かががする島番の自徒、速かに追 かがある。

りう一切でとし、地中達するでう あらうさ思ふが一覧申達するでう あらうさ思ふが一覧申達するでう

たり、二人の中に出来た子をもつて、 もた時、此事を変がてきせる事になった。 した時、此事を変がてきせる事になった。 した時、此事を変が大の大軍都に重な料さらって、 をに申上げた、太関殿下お実の大理都に重な料が、 日の持つたる大黒天の像は未だに乗り、これた事機の年であるから、文景文の東は来だに乗り、これた事機の単七月 十三日高野山に於て自殺いたしました。大野東のでは来だに乗り、これた事機の単七月 十三日高野山に於て自殺いたしました。 と覧し一篇の衝痛事を緩り表に、大時歌は した、此の一性を融麗を観に重な料さらて、 と覧し一篇の衝痛事を繰りました。 と関し一篇の衝痛事を繰りました。 と関し一篇の衝痛事を繰りました。 といたり、ないたり、 といたり、 といたしました。 といたり、 といたしました。 といたり、 といたしました。 といたしました。 といたり、 といたしました。 といたり、 といたり、 といたり、 といたり、 といたり、 といたしたり、 といたり、 といたしたり、 といたり、 といたしたり、 といたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたり、 といたしたり、 といたり、 といたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたしたり、 といたり、 といり、 といたり、 といり、 といり、 とい

大が夏敏の疎を用ひたのでで大が夏敏の疎を用ひたのでで

優良 國 品 3 轉 申

紅茶の入れ方

とこれを茶瓶に入れ湯をそくざ暫時しめ、さめたる湯を捨てリブトン紅茶茶が、さめたる湯を捨てリブトン紅茶茶が、

ル

ヱン 9